

Bank of the Ryukyus' Okinawan Economic Review

# りゅうぎん調査

No.493  
2010

# 11月



**経営トップに聞く**  
学校法人興南学園

**An Entrepreneur**  
株式会社アンドゥフィーウェディング

**特集**  
沖縄県内の貸切バス事業の現状について

**RRI** No.052



 琉球銀行

 りゅうぎん総合研究所

# Okinawan Economic Review

2010.11 No.493

RRI No.052

※目次 (CONTENTS) の各タイトルをクリックするとそのページにジャンプします。

## CONTENTS

**経営トップに聞く 学校法人興南学園** 01  
～沖縄という小さな「南」の島を、人材の育成により「興」していきたい～  
理事長 がきやまさる 我喜屋 優

**An Entrepreneur 株式会社アンドゥフィーウェディング** 06  
～「起業家訪問」オリジナルウェディング等の総合プロデュース～  
代表取締役社長 とぐちあつし 渡口 睦

**アジア便り 蘇州** 08  
～蘇州市について～  
レポーター: いまむらかずゆき 今村 和孝 (琉球銀行)  
みずほコーポレート銀行(中国)有限公司 蘇州支店営業課にて研修中

**りゅうぎんビジネスクラブ** 10  
～「りゅうぎんビジネスクラブ」入会のご案内～

**行政情報⑰** 12  
沖縄総合事務局経済産業部の最近の取組について  
内閣府沖縄総合事務局経済産業部

**特集** 15  
沖縄県内の貸切バス事業の現状について

**県内大型プロジェクトの動向9** 22

**沖縄県の景気動向(2010年9月)** 24  
～建設関連が弱含んでいるものの、消費関連が一部で持ち直し、観光関連が持ち直していることから、県内景気は下げ止まりの動きがみられる～

**経営情報 グループ法人税制** 36  
～適格現物分配制度の創設～  
提供 太陽ASGグループ ASG税理士法人

**学びバンク** 37  
・沖縄リゾートウェディング～満足度向上で集客増へ～  
りゅうぎん総合研究所企画部長 具志堅 勇(ぐしけん いさむ)  
・地域に開かれた古蔵中学校の新体育館・プール～最新施設地域にも開放～  
琉球銀行古波蔵支店長 上原 浩徳(うえはら ひろのり)  
・ランニングシーズン到来～健康ブームも後押し～  
琉球銀行糸満支店長 新里 操(しんざと みさお)  
・社会保障産業の成長促進～他産業へ高い波及効果～  
琉球銀行豊見城支店長 伊波 芳裕(いは よしひろ)

**経済日誌 2010年10月** 39

**県内の主要経済指標** 40

**県内の金融統計** 42

# 経営トップに聞く

第50回 学校法人興南学園



## 沖縄という小さな「南」の島を、 人材の育成により「興」していきたい



我喜屋 優 理事長

1962年(昭和37年)、高邁な理想を持った9名の創立理事によって、第二次世界大戦で廃墟と化した沖縄の復興には、有為な人材の育成が急務だとの理念の下、学校法人興南学園が設立された。さらに1985年(昭和60年)に興南中学を開校し、中高一貫校として現在に至っている。創立以来、2万人余の卒業生を輩出してきた。卒業生は、政・財界、医学・教育界、スポーツ・芸能界など様々な分野で活躍している。2010年(平成22年)、春の選抜並びに夏の高校野球選手権大会で全国優勝、史上6校目の甲子園春夏連覇を達成したのは記憶に新しい。那覇市古島の同学園に我喜屋優理事長をお訪ねし、同学園の設立経緯、現状と課題、将来ビジョン等についてお聞きした。

インタビュー及びレポート:企画部長▶具志堅勇

### 学園概要

商号: 学校法人興南学園  
興南高等学校・同中学校  
学園所在地: 沖縄県那覇市古島1-7-1  
連絡先: 098-884-3293  
URL: <http://junior.konan-h.ed.jp>  
<http://senior.konan-h.ed.jp>  
設立年月日: 1962年(昭和37年)2月  
理事長: 我喜屋 優  
学校長: 久 貝 宮一  
中学校 ①フロンティアコース  
高校 ①フロンティアコース  
②特別進学コース  
③総合進学コース

我喜屋 優理事長、甲子園での高校野球、史上6校目の春夏連覇の偉業達成、おめでとうございます。

ありがとうございます。

これも沖縄県民の皆さん、そして北海道並びに全

国の皆さんの支援等のお陰だと感謝しております。

さて、それでは御学園設立の経緯等について教えてください。

興南学園は、第二次大戦後の荒廃した沖縄において、その復興のためには人材の育成が急務であるとの、9名の創立理事の高邁な理念の下、1962年(昭和37年)設立されました。「南」の小さな島を、人材育成により「興」していきたいとの考えから「興南学園」と命名されました。当初は財団法人としてスタートし、1967年(昭和42年)に学校法人へ移行、その後、1985年(昭和60年)に興南中学を開校し、県内初の中高一貫校として学園運営にあたり、現在に至っています。

我喜屋理事長は本年(2010年)7月に理事長に就任したばかりだとお聞きしましたが?

おっしゃるとおり2010年7月に理事長へ就任

したばかりですが、今から3年前の2007年より理事に名を連ねております。

冒頭、お話がありましたとおり、今年(2010年)興南高校は春の選抜高校野球で初優勝、夏の選手権大会でも沖縄県勢として初めて優勝し、それとともに史上6校目となる甲子園春夏連覇を達成することができました。それ以前、沖縄の高校球界を引っ張ってきたはずの母校は1983年以来、23年も甲子園から遠ざかっていました。部員も20名しかおらず、理事会では野球部をなくそう、寮もいらぬという意見があったようです。

そういう中で私(我喜屋理事長)に、野球部の監督就任要請がありました。最初はとてもためらいもありましたが、結局それを引き受け、理事としても名を連ね、寮の舎監も引き受けました。OBのところへ出向き、保護者にも話し、寮の改善にも努めました。地域住民には野球部の練習によりホコリがたっぷり、ボールが屋敷に入り込んでしまったり、掛け声などいろいろご迷惑をおかけしていた面も少なからずありましたので、一軒一軒廻り、お詫びし、ご理解をいただきました。

野球部監督として最初に手掛けたのは沖縄特有の「なんくるないさ」精神の排除であり、整理整頓や時間厳守などにも取り組み、「小さいことができない人に大きいことはできない」ことを諭し、起床や就寝時間、食生活面を含めて1日24時間の使い方を指導しました。朝の散歩で一人ひとり歩きながら何かを見て、感じてこい、花でも草でも、指でつまんでにおいをかいでこい…と、それが五感を研ぎ澄ませることにつながります。そのうち、ごみを拾ってくるようになり、1分間スピーチにより散歩をしてみて、何を感じたかを話させました。目標を掲げ、そのために何をすべきか、小さな目標の達成という成功体験を積み重ね、そして、これらが実を結び、甲子園の春夏

連覇という大きな目標の達成を実現しました。

野球部監督として、そして学園の理事長として、道徳的なことを大切にしながら、預かった子供たちを社会で通用する立派な人材に育成したいと思っています。スポーツを通して生徒に新しい自分を発見させることは学園経営にも通じます。先生方が教育に専念でき、子供たちが生き生きと学べる環境づくりをしたいですね。



2010年8月 第92回夏の全国高校野球選手権大会  
優勝時(表彰式)の様子(甲子園)

### 御学園の特色等についてお聞かせください。

当学園は沖縄県内で初めて中高一貫校をスタートさせました。「中高一貫教育」では中学と高校とのカリキュラムが連結していることを意味し、興南中学の場合、中3の2学期からはいくつかの教科で高校の授業内容を先取りして教えています。そして当然ながら、高校受験という負担を受けずに高校へ進学することができます(フロンティアコース)。

一般の公立中学に比べ、早い時期から高校の授業内容を勉強することから、結果として高校3年分の授業を終える時期も早くなります。そのことが大学受験に有利というメリットにもつながります。

県内外の国公立大学や難関私立大学への合格実績も高く、また、先述の野球部に限らず、ハンドボール部や弓道部、剣道部、空手部など他のクラブ活動も盛んであるなど、文武両道は当学園

の特色の一つであり、卒業生が各界で活躍しているのはご存知のとおりです。



各種目の全国優勝記念碑

中学校は基礎・基本を徹底養成する大切な期間です。「フロンティアコース」を設け、高校の「フロンティアコース」または「特別進学コース」へ

**フロンティアコース**  
特徴

- 興南中内部進学生が中心。
- 国公立、難関私立大学進学を目指す。
- ハイレベルな授業と課外講座

**特別進学コース**  
特徴

- 高校からの入学生が中心。
- 特別進学コースに発展クラスを設置し高校入学生への学力対策も充実。
- 部活でも活躍できる。

**総合進学コース**  
特徴

- 学力の向上への充実したプログラム。
- 国内トップクラスの部活動で活躍。
- 私立大学への進学者が多数。スポーツ推薦で難関大学への進学も可能。

の進学を前提として、県内外の国公立大学・難関私立大学への現役合格を支援しているほか、高校は先述のコースを含めて計3つのコースを併設し、生徒の皆さんの目標実現をサポートしています。

また、土曜特別講座では「よのなか科」を開講し、皆で討議、発表等を行い、考え方や生き方について楽しく学んでいます。

## 「よのなか科」とは？

世の中のいろいろな出来事を教師である先生が紹介するほか、教師ではない民間の企業等の専門家を招き、例えば石油ができるまでの流れやガソリンスタンドの仕事を紹介していただいたり、NEWSができるまで、それにかかわる人々の仕事などを紹介していただいたりしています。それらをもとに生徒同士討議したり、意見を集約して発表したりしながら、世の中の動きを知るとともに、生徒の学びがより深まることを狙いとしています。

## 「学校評価」アンケートを実施されているようですが？

2009年度(平成21年度)から、生徒、保護者並びにPTA役員を対象に実施し、計約1,000名から回答を得ました。現在、本学園で行われている教育活動の効果を多角的に点検し、学校運営の組織的・継続的な改善を図ることを目的に導入しております。

## 学校訓等について教えてください。

1962年(昭和37年)に興南学園が設立された旨は先述したとおりですが、その際、次の「建学の精神」が策定されました。

1. 沖縄の将来の担い手としての人材育成
2. 急速な科学文明の発達と複雑多岐を極める国際情勢に対応しうる人材育成
3. 沖縄の将来を憂い「南を興す」意気に燃ゆる青年の育成

また、「教育目標」も以下のとおり掲げ、取り組んでいるところです。

1. 基礎学力を保障し、それぞれの進路に適した学力を身につけさせる(講座の拡充)。

2. 自ら進路を選び決定できる自主性と覇気を育てる(進路相談と積極的学習)。
3. 基本的な生活習慣を身につけ、個々の人格を尊重し公正な判断のできる生徒を育てる(校則を守り、健全な生活の実践)。
4. 心身の調和的発達の上に豊かな人間性を持ち、学校活動、学級活動に率先して行動・参加する生徒を育てる(協調性と集団活動への参加)。

当学園では、中高一貫教育を他校に先駆けて実践、学力の優秀な生徒を中学から募集し、高校でさらに伸ばしていくことに努めてまいりました。しかしながら、これがややもすると学力一辺倒に陥ってしまうことも懸念されます。学力が優秀だからといって社会にでもリーダー的存在になるかという点必ずしもそうでない場合が少なくありません。人間的に社会に適用できなければ意味がありませんので、そういった人間性を育み、社会に適用し協調性のある人づくりをしながら、学力だけではない人材育成に努める、それが本来の狙いであり、そのありようも常に模索し、追及し、

その実現を図っているところです。

真のリーダーとなる人は競争にも勝っていかないといけなく、周りの人達とのコミュニケーションも上手く図れるような能力が必要でしょう。繊細



情報室(上)及びサテライト教室(下)での授業風景

で小さなことにも気配りができる人でないと、いくら学力面で優秀でも社会にでて成功することはできない、そう思います。

小さいことを積み重ねていって、それがやがて大きなことを成し遂げられる力となります。会社の名前や肩書きでなく、個人として、一人の人間として仕事をする人でないといけません。そういう人だからこそ、会社のため、地域のため、日本のために貢献することができるのではないのでしょうか。当学園はそういう人材づくりに努めています。

### JRCインターアクトクラブとは？

ロータリークラブより提唱された青少年または高校生のための社会奉仕クラブのことです。当学園のJRCインターアクトクラブでは、JRC(日本ロータリークラブ)や社会福祉協議会等と連携した活動のほか、自主活動など様々な活動を行っています。その活動内容や活動範囲はとても広く、クラブ員だけでなく、全校生徒に呼びかけたり、希望者を募ったりして、力を合わせながら楽しく活動を行っています。



JRCインターアクトクラブ、同活動の様子

沖縄県は教育後進県と言われて久しいですが、それについてはどのようにお考えでしょう？

狭い沖縄にいて、全てを解決しようとしても難しいのではないのでしょうか。だからといって先進県等に出向き、一足飛びに取り組み事例等を真似しようとしても、そう簡単にできるものではありません。足元の状況をしっかりと見定めて、何が足りないのか、何処が悪いのか、現状をきちんと把握し、その上で当面の目標を定め、実行し、目標の達成度を確認するとともに未達成の場合はそれを反省し、達成した場合はさらに一段高い目標を設定し、実行していく…こういった地道なことが必要ではないのでしょうか。何事も決して一朝一夕で変えられるものではありません。繰り返しになりますが、大きな目標を達成するためには、先ずは目の前の小さな目標を一つひとつ達成していくこと、それを積み重ねることによって、大きな目標が実現できるものだと思います。これはスポーツに限らず、勉強ひいては企業活動や社会活動においても同じことがいえるのではないのでしょうか。どんな逆境にあっても知恵を絞り、工夫をすれば解決できないものはないと思っています。嫌なことから逃げることなく、決してあきらめない、ささいなことにも真剣に取り組む、そういった姿勢を貫くことが大切でしょうね。

「興南が挑戦し続けること」



最後に将来展望等についてお聞かせください。

興南高校・興南中学は、県下の学校の先陣を切ってきた歴史があり、常に先陣を切っているとの自負があります。興南学園は、1962年(昭和37年)に創立し、今日まで2万人余の卒業生を輩出しています。その卒業生は政界、経済界、医学界、教育界、スポーツ界及び芸能界などさまざまな分野で活躍し、まさに南(沖縄)の発展に寄与しています。

今後とも次代を担う「人」のさらなる育成強化を図る所存です。そのためには、学園内外の支援体制を強化し、良い水(しつけ、独自のカリキュラム、進路指導)、良い土で育み(質の高い授業、部活動を通しての人間づくり)、良い光・風を送る(夢・希望を与え、生徒会・P T A活動を通しての学習環境づくり)教育を目指してまいります。



渡口 睦 社長

- 会社名 (株)アンドゥフィーウェディング  
(オリジナルウェディング等の総合プロデュース)
- 電話 098-860-5111
- URL <http://www.wedding-okinawa.com>
- 所在地 沖縄県那覇市銘苅2-4-46
- 創業 2003年(平成15年)9月
- 従業員 12人

## 株式会社 アンドゥフィーウェディング

### トピックス

1. 2009年8月～10年4月までの9ヵ月間、FM沖縄にて「How to Weddingおしえてアンドゥフィー」放送、ウェディング情報発信。
2. 中華航空、県内ホテル、ショッピングセンター等と10年10月より11年5月まで県内在住者向けに台湾旅行等が当たるブライダルキャンペーン実施中。
3. 11年1月新社屋・新店舗オープン予定。

### ①起業への道のり

大学在学中に結婚式場でアルバイトを始めたのがきっかけでした。卒業後も勤め続け、会場設営等施工からサービススタッフや音響、照明、エスコート、セールス、CM制作、ブライダルアドバイザー等いろいろな職種を経験しました。しかしながら、いつも限られた施設・設備で対応していたこともあって、会場等の都合上、お客さまのご要望に応えられず、お断りすることも多々ありました。

そこで、お客さまのお声に最大限に応え、いろいろな提案もしたいと考え、2003年(平成15年)にアンドゥフィーウェディングを

立ち上げました。ブライダルプロデュース、婚礼衣装レンタル、結婚式場紹介、琉球結婚式、婚礼写真、ビデオ撮影(ハイビジョン)・編集、成人式衣装レンタルなど、婚礼等全般を主要業務としておりましたが、その後の事業拡大に伴い、2008年(平成20年)、イベント部門の(株)コートドオールとブライダル部門の(株)アンドゥフィーウェディングに分社し、(株)アンドゥフィーウェディングでの事業に専念しています。

### ②起業時の苦労等

ブライダル事業者としては最後発でもあったことから、他所と同じようなことをやっていると生き残れません。まずは認知度を高めることが必要でしたので、他所がやっていないプロデュース部門、外に行つてのロケーションフォト、会場を利用した挙式・披露宴にも対応しながら認知度アップを図ってまいりました。これまで、お客さまの様々なご要望にお応えしてきたと自負しており、これからも挙式・披露宴を挙げら

れる方に、各々お二人らしい、手作り・こだわりのオリジナルウェディングのお手伝いを続けていきます。



### ③セールス・アピール

#### ■オリジナルウェディングへのこだわり

他所がやらないこと、今までやったことのない挙式・披露宴等オリジナルウェディングを実現してまいりました。もちろんそれは肝心のお客さまが望むものであり、より満足度を高めるものでなければなりません。



砂浜でのロケーションフォト



当社では年間、県内のお客さま300組余、県外のお客さま300組余のオリジナルな挙式・披露宴に取り組んでまいりましたが、「やって良かった！ありがとう！」のお声をたくさんいただいています。中には「もっとこうして欲しかった・・・」というご意見もありましたが、それらのご意見は真摯に受け止め、反省し改善すべきは改め、次回に活かすべく対応してきました。その甲斐あって、現在があります。いずれにしても、競合が激しい業界でもありますので、現状に安住せず、常に創意と工夫を凝らし、よりお客さまにご満足いただけるよう、お二人らしさを演出していきたいですね。

### ■お二人のストーリーから生まれるハッピーオリジナルウェディング

アンドウフィーに相談すること、それは、漠然としていたイメージを明確にしていくことです。出会いから今日までのストーリーをお聞かせいただき、世界でたった一つの「お二人らしい」オリジナルウェディングでハッピーエンドを飾りましょう。



ホテルウェディングでの1シーン



ロケーションフォト(識名園)



ウビナディ(清め払い)の儀  
(お二人を清め、未来を祝福する儀式)



レストランウェディングの1シーン

### ■2009年8月から10年4月まで、FM沖縄にて「How to Wedding おしえてアンドウフィー」を放送、ウェディング情報を発信。

ウェディングに基本スタイルはあっても、それだけではありません。お二人の様々なご希望・ご要望を叶えるため、番組ではご質問にお答えしたり、演出のヒントや提案など9ヵ月間にわたり、ナビゲーターの川満アンリさんと一緒に情報発信してまいりました。



10年4月末で一旦終了しましたが、第二段もパワーアップして再開したいと考えています。番組再開の際には、是非お聞き逃しなく！

### ■最初から最後まで

社名の「アンドウフィ・・・」はフランス語の1.2(最初)から、最後まで・・・という意味があります。1(アン an)新たな出会いを大切にし、

2(ドゥ deux)楽しく打合せをしながら、(フィー fie)挙式・披露宴の当日の終わりまでしっかりとお手伝いをいたします。当社の店舗にご来店していただくだけでありがたいと思っています。ご来店されたお客さまには誠心誠意の対応を心掛け、きつとご満足いただけるものと確信しております。

### ■中華航空、県内ホテル、ショッピングセンター等と10年10月より11年5月まで県内在住者向けに台湾旅行が当たるブライダルキャンペーン実施中

リゾートウェディングのために海外から沖縄を訪れるお客さまはまだまだ少ないのが実態です。本キャンペーンで沖縄から台湾へのアウトバウンド(送り出し)に力をいれることが、将来的には台湾等から沖縄へのインバウンド(受け入れ)につながるものと期待しています。

### ■11年1月新社屋・新店舗オープン予定

当社の知名度が高まり、利用していただくお客さまが増えるにつれ、現在の社屋・店舗が手狭になってまいりました。11年1月には現社屋近くに新社屋・新店舗・スタジオ等をオープンします。挙式・披露宴を挙げられるお二人のいろいろなご要望にお応えすることが可能となります。

### ■最後に

今や沖縄のリゾートウェディングは軽井沢を抜いて日本一となりました。今後とも沖縄のリゾートウェディングを下支えし、その一翼を担うべく、チャレンジしてまいります。

(レポート:企画部長 具志堅 勇)

# アジア ア 便り

# 蘇州

vol.31



レポーター：今村 和孝 (琉球銀行)

みずほコーポレート銀行(中国)有限公司  
蘇州支店営業課にて研修中

## 蘇州市について

### 1. はじめに

上海万博が10月31日に閉幕しました。184日間の開催期間を通じ、速報ベースですが約7,300万人の入場者を数え、当初目標としていた7,000万人を超えて万博史上最多の入場者数を記録いたしました。高度な成長を続け、世界経済への影響力を強めている中国が世界へ向けその存在感をアピールできたと言えるのではないのでしょうか。

上海万博閉幕の翌日(11月1日)、私が現在トレーニーとして派遣されているみずほコーポレート銀行(中国)有限公司では、中国内でも高い成長を続ける蘇州市(江蘇省)について蘇州支店を開設いたしました。私がトレーニーとして中国に来て6カ月が過ぎ、この日を迎えるまでに色々な問題がありましたが、一つひとつ乗り越え、開業を迎える事ができました。そこで、今回は蘇州市の魅力についてレポートしたいと思います。

### 2. 蘇州の概要

蘇州市[本レポートでは旧市街区、蘇州工業園区、蘇州高新区等の市区と常熟、呉江、大倉、

昆山、張家港の5つの県級市で構成される行政上の蘇州市(広義の蘇州市ともいわれる)を指す]は江蘇省の東南部、長江デルタ地域の中心に位置し、東は上海市と隣接、南は浙江省と接しています。

蘇州市は亜熱帯モンスーン海洋性気候で年平均気温は17度、冬は0度を下回ることもあり、沖縄と比べると寒い時期がありますが、日本人にとっては比較的生活しやすい地域と言えます。また、蘇州市は古くから水運が発達、「東洋のヴェニス(ヴェネツィア)」とも呼ばれ、今でも旧市街地等では昔ながらの水郷を見る事ができます。



旧市街地内を流れる運河

蘇州市の人口(ここでは戸籍に登録されている戸籍人口をいう)は633万人(2009年)、江蘇省全体の8%強を占め、千葉県の人と同程度

の規模とされています。1990年比、人口は18%増加しており、今後も人口増加が見込める地域と言えます。

### 3. 経済

経済は改革開放以降の1980年代に入り急速に発展、1990年に国家級の蘇州国家ハイテク産業開発区、1994年にはシンガポールと中国との合作プロジェクトとしてシンガポール工業園区が設立されました(ちなみに、みずほコーポレート銀行蘇州支店はこのシンガポール工業園区にて開業しました)。これに伴い、香港系、シンガポール系資本の投資が活発化し、インフラ整備が急速に進みました。

上海市中心部から約90kmと近い事や整ったインフラ基盤により2000年代に入ると台湾系や日系企業の投資が増加、パソコンや複写機等のハイテク関連の産業クラスターを形成してきました。現在では、電気・電子関連、化学、軽工業などの集積が進み産業クラスターを形成しています。

蘇州市の名目GDPは2009年7,740億元と全国の2.3%を占め、市レベルでは広州市、深セン市に次ぐ規模となっています。長江デルタ地域16市では全体の12.4%を占め、江蘇省の首都(南京市)や浙江省の首都(杭州市)を上回るなど、上海市に次ぐ規模であり、全国及び長江デルタ地域の発展を牽引していると言えます。

### 4. 蘇州市へ進出する余地

上記の通り、蘇州市は長江デルタ地域において上海に次ぐGDPを有しているためマーケットとしての観点からも魅力がある都市と言えます。都市としての規模は上海市に及ばないものの1人当たりの可処分所得(表1参照)は上海市や北京と大差がなく大きな購買力をもつマーケットです。消費者の好みも上海市と共通する点が多く、比較的高価な日系ブラン

ドが受け入れられる素地は十分にあり、実際に多くの外資系の百貨店やショッピングモール、スーパー等が進出しています。

(表1)1人当たりの可処分所得(単位:元)

上海	26,675
北京	24,725
蘇州	23,867
全国平均	15,871

(資料)蘇州統計年鑑2009年

私が現在居住しているシンガポール工業園区について感じる事は、金融危機の影響により一時期減少したと言われている日系企業の進出が最近また活発化してきているように思われる一方、生活する上では日本人向けの小売、飲食店がまだまだ少ないということです。具体的に言えば日本では既に当たり前となっているコンビニが非常に少ない(10月中旬に初めて沖縄でもお馴染みのコンビニを見つけました。9時以降に帰る時には買い物をあきらめていた私にとっては砂漠でオアシスを見つけたような感動を覚えました)こと、また日系企業を訪問した時によく話になるのが、接待等に利用する料理屋の情報です。日系のお客さま向けに利用する店はほぼ共通しているものの、その質等については十分ではないとの意見が少なくありません。

蘇州市に進出している企業の多くは製造業ですが、進出した日系企業の従業員の生活を支える(日本人が納得する)基盤は次第に整ってきているとはいえまだまだ未成熟と言えます。今後も高い経済成長を続けると見込まれる中国の中で主要な位置にある蘇州市にとっては、さらなる生活環境面の改善等が必要であると思われる。

## 「りゅうぎんビジネスクラブ」入会のご案内

琉球銀行の経営理念である「地域から親しまれ、信頼され、地域社会の発展に寄与する銀行」を实践するべく、お取引先企業への情報支援サービスの提供を目的に会員制組織「りゅうぎんビジネスクラブ」を設立し、各種セミナーの開催や情報のご提供、県外での商談会など様々なサービスを実施しております。

### ■ りゅうぎんビジネスクラブのサービスのご案内 ■

#### 【各種セミナーの開催による情報等の提供】

##### 1. トップセミナー

ビジネスクラブ会員企業トップと弊社役員との親睦の場を兼ねたトップセミナーに無料で参加いただけます。

##### 2. 実務セミナー

企業経営にタイムリーにお役に立つ様々なテーマについて開催される実務セミナーに無料で参加いただけます。

#### 【りゅうぎんビジネスサイトによる経営情報等の提供】<sup>1</sup>

##### 1. ビジネスマッチング

全国の地方銀行の取引先企業が参加するビジネスマッチングデータベースに会員企業の皆様の営業ニーズ情報を提供したり、他社の情報を閲覧したりすることができます。

##### 2. ビジネスレポート

経営課題解決のヒントになる情報から業種に特化した専門情報までわかりやすくまとめたレポートを提供します。

※りゅうぎんビジネスサイトでは、上記の他にも各種の企業経営に役立つ情報を提供しています。詳細は「りゅうぎんビジネスサイトパンフレット」をご参照下さい。

#### 【その他のサービス】

##### 融資利率の優遇

りゅうぎんビジネスクラブ会員企業の皆様に一部融資商品（ベストサポーター、順風満帆）について、融資金利の優遇を実施しております<sup>2</sup>。詳細は営業店担当者にお問い合わせ下さい。

#### 入会申込方法

1. 「りゅうぎんビジネスクラブ入会申込書」及び「りゅうぎんビジネスサイト利用申込書」に必要事項を記入の上、お取引店担当者に提出下さい。
2. 入会金は不要です。
3. 年会費は20,000円です。 ※お申込月の翌々月4日ご指定口座より引落となります。

#### ■ お問い合わせ ■

「りゅうぎんビジネスクラブ事務局」(琉球銀行コンサルティング営業部内)

**TEL: 098-860-3817** (担当: 臼井、真栄城) までお願いいたします。

<sup>1</sup> 別途りゅうぎんビジネスサイトへの申込(無料)が必要になります。

<sup>2</sup> 審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承下さい。

# 琉球キングス

# 応援定期預金

ファンクラブ会員証提示で金利0.05%上乘せ!!

取扱期間 / 平成22年

10/4日 → 11/30日



## 懸賞内容

※サインについて選手の指定はできません。また、ユニホームはすべてLサイズになります。  
※重複当選はありません。  
※写真はイメージです。



全選手サイン入り  
公式試合使用  
記念球

6名様



3選手サイン入り  
(金城、与那嶺、ニュートン)  
レプリカユニホーム

20名様

観戦チケット引換え券2枚  
(ホームゲーム2F大人自由)



300名様

## 商品概要

名称	琉球キングス応援定期預金	懸賞内容	全選手サイン入り公式試合使用記念球 6名様 3選手サイン入り(金城、与那嶺、ニュートン)レプリカユニホーム 20名様 観戦チケット引換え券2枚(ホームゲーム2F大人自由) 300名様 ※サインについて選手の指定はできません。また、ユニホームはすべてLサイズになります。 ※重複当選はありません。
期間	平成22年10月4日(月)～平成22年11月30日(火)	抽選資格	期間中、本定期預金へ10万円以上お預けいただいた方。 平成22年11月末までに本定期預金を中途解約されすと、抽選権は無効となります。
対象者	個人・法人のお客様	抽選方法	預入金額10万円毎に一口の抽選権を付与し、自動抽選いたします。
商品	スーパー定期1年もの	当選発表	当選発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。 (平成22年12月下旬予定)
適用金利	0.30%(税引後0.24%) 琉球キングス公式ファンクラブ会員証提示いただいた場合、適用金利は0.35%(税引後0.28%)といたします。 (ご家族名義の会員証も対象) ポイントサービスによる金利優遇は、対象外となります。	取扱店	全営業店(東京支店除く)
預入金額	10万円以上～1,000万円以内		
預入方法	窓口にて証書式または通帳式(総合口座含む)での一括預入 ATMやインターネットバンキングでのお預け入れは、対象外となります。		
中途解約	当行所定の中途解約利率を適用いたします。		

(平成22年10月4日現在)

詳しくは **りゅうぎん** 窓口にお問い合わせください。

ながいおつきあい  
**りゅうぎん**  
琉球銀行

# 沖縄総合事務局経済産業部の最近の取組について

内閣府沖縄総合事務局経済産業部

## ■はじめに

内閣府沖縄総合事務局経済産業部では、本年3月31日、「沖縄地域経済産業ビジョン-中間報告-」(以下「ビジョン」と略します。)を取りまとめました。この中で、今後強化すべき産業分野として、7つの産業分野等を挙げ、当該分野等について施策の深掘り等を実施し、ビジョンの実現に向けて取り組んでいくこととしています。

本号では、これらの産業分野等のうち、「沖縄ウェルネス産業」の振興を検討するために設置している「沖縄ウェルネス産業研究会」の第3回会合の概要についてご紹介します。

### 【強化すべき産業分野等】

- ① 沖縄ウェルネス産業
- ② 沖縄感性・文化産業
- ③ IT関連産業
- ④ 物流・臨空関連型産業
- ⑤ 地域資源のブランド化と高付加価値化(農商工連携)
- ⑥ 島嶼型低炭素社会の実現
- ⑦ ソーシャルビジネス/コミュニティビジネスの創造 (S B / C B)



## 1 第3回 沖縄ウェルネス産業研究会

沖縄総合事務局経済産業部では、去る平成22年9月30日(木)、那覇第二地方合同庁舎内会議室において「第3回沖縄ウェルネス産業研究会」(座長:岩政輝男 国立大学法人 琉球大学学長)を開催しました。

本研究会では、ビジョンにおいて、強化すべき産業の一つとした「沖縄ウェルネス産業」について、政策的方向性、課題等を明らかにしつつ、具体的な取組等を取りまとめるため、検討をすすめています。

今回の研究会では、政府の新成長戦略においても重点事項として位置付けられている「国際医療交流分野」を重点的に検討するため、本研究会の下に設置されている「国際医療交流ワー

キンググループ(以下「WG」といいます) (主査:玉城 信光 社団法人 沖縄県医師会 副会長)から、WGにおいてこれまで検討されてきた内容について報告されました。報告では、沖縄における国際医療交流を、沖縄の歴史的背景、医療を通じた国際貢献という意味を込めて「万国医療津梁」と名付けることが提案され、2020年度までの目標として、外国人受入れを4万5千人まで増やすことが示されました。さらに、国際医療交流を推進するに当たって、ヘッドクォーターの役割を担う「万国医療津梁協議会(仮称)」の設置についても提案されました。その内容を踏まえ、沖縄ウェルネス産業研究会最終報告案について議論がなされました。

委員からは、他の地域との差別化した取組の

必要性、受入れスタッフの充実を図ることの必要性等についての意見が出されました。

また、今回の研究会では、ゲストとして多摩大学医療リスクマネジメントセンター教授の真野 俊樹 氏をお招きし、「メディカル・ツーリズムの将来展望」についてご講演を頂きました。

さらに、県内でのウェルネス産業関連の取組事例として、浦添市で実施されている「健康情報活用基盤構築実証事業プロジェクト」、医療法人 陽心会を中心に取り組まれている「医療・介護等関連分野における規制改革・産業創出調査研究事業」が紹介されました。

今後、本研究会では、今回の議論や講演会、取組事例等の内容を踏まえ、10月以降、第4回研究会を開催し、最終報告を取りまとめる予定です。

#### 【開催概要】

○日時：平成22年9月30日(木) 10:00～12:00

○場所：那覇第二地方合同庁舎1号館大会議室

#### <主な内容>

##### 1. 講演

- ・演題「メディカル・ツーリズムの将来展望」
- ・講師 多摩大学医療リスクマネジメントセンター教授 真野 俊樹 氏

##### 2. 事例紹介

- (1)浦添市地域健康情報活用基盤構築実証事業プロジェクト  
説明者：浦添総合病院健診センターセンター長 久田 友一郎 氏
- (2)医療・介護等関連分野における規制改革・産業創出調査研究事業  
説明者：高良 健 委員  
(医療法人 陽心会 理事長)

##### 3. 国際医療交流WG報告

##### 4. 沖縄ウェルネス産業研究会最終報告(案)の審議

(委員)※五十音順

- |        |                       |
|--------|-----------------------|
| 安里 カツ子 | 沖縄県副知事                |
| 石井 和博  | 医療法人おもと会副理事長          |
| ◎岩政 輝男 | 国立大学法人琉球大学学長          |
| 古謝 景春  | 沖縄県南城市長               |
| 新城 恵子  | 沖縄県エステティック・SPA協同組合理事長 |

- |        |                        |
|--------|------------------------|
| 須加原 一博 | 国立大学法人琉球大学医学部<br>附属病院長 |
| 平良 哲   | 財団法人沖縄観光コンベンションビューロー会長 |
| 高良 健   | 医療法人陽心会理事長             |
| 玉城 信光  | 社団法人沖縄県医師会副会長          |
| 知念 榮治  | 社団法人沖縄県経営者協会会長         |
| 比嘉 國郎  | 医療法人友愛会理事長             |
| 宮里 好一  | 医療法人タピック理事長            |

◎は座長



講演する真野 俊樹 氏



久田友一郎 氏



高良 健 委員



研究会の様子



万国医療津梁(仮称)イメージ

○2020年度までに達成すべき目標

1) 外国人受入人数(千人/年)

	現状可能数 (推計)	2020年度 (推計)	2020年度 目標
健診(人間ドック)	15.9(注1)	34.1(注2)	35千人
(含む関係者)	21.8	69.2	70千人
リハビリ	1.4(注3)	8.9(注4)	10千人
(含む関係者)	3.1	19.3	20千人
合計	17.3	42.7	45千人
(含む関係者)	24.9	87.5	90千人

- (注1) 2016年時点まで受入意向のある病院を対象に、試験的に外国人を受入れると想定し推計
- (注2) 2016年時点では数値不足により受入可能な病院が数箇所を数え、強い受入意向を有する病院は増えるものと想定して推計
- (注3) リハビリ科を設置する病院が年5〜6程度の患者を受入れると想定して推計
- (注4) 主要なリハビリ医療機関が新たに診療科目別の併設施設を設置すると想定して推計

2) 市場規模及び経済波及効果(億円/年)

①直接発生する消費市場規模(億円/年)(注5)

	現状可能数 (推計)	2020年度 (推計)	2020年度 目標
健診(人間ドック)	122.4	262.5	260億円
リハビリ	53.2	331.0	330億円
合計	175.6	593.5	590億円

(注5) 人間ドック、リハビリの受診者(関係者含む)が、健診及び済在中に消費する金額(健診・検査・交通・物販)を推計

②経済波及効果(億円/年)(注6)

	現状可能数 (推計)	2020年度 (推計)	2020年度 目標
健診(人間ドック)	170.8	366.3	360億円
リハビリ	73.5	456.9	460億円
合計	244.2	823.2	820億円

(注6) 外国人受入れによる直接消費によって誘発される経済波及効果を、平成17年「沖縄県産業連関表」(25部門並行関係数)をもとに推計

③市場規模と経済波及効果の合計(①+②)(億円/年)

	現状可能数 (推計)	2020年度 (推計)	2020年度 目標
健診(人間ドック)	293.2	628.8	620億円
リハビリ	126.7	787.9	790億円
合計	419.9	1,416.7	1,420億円

3) 必要雇用数(人)(注7)

	現状可能数 (推計)	2020年度 (推計)	2020年度 目標
健診(人間ドック)	2,185	4,696	4,700人
(内:医療関係者)(注8)	0	262	300人
リハビリ	877	5,453	5,500人
(内:医療関係者)(注8)	0	490	500人
合計	3,062	10,149	10,200人

- (注7) 誘発される経済波及(注5)を生成するのに必要な雇用数とし、平成17年「沖縄県産業連関表」(25部門雇用数)をもとに推計
- (注8) 医療施設へのヒアリング・アンケートをもとに医療従事者の雇用発生率係数を設定して推計

おわりに

内閣府沖縄総合事務局経済産業部では、平成22年3月末に発表致しました「沖縄地域経済産業ビジョン-中間報告-」において、今後強化すべきとした7つの産業分野について、振興を検討するための研究会を立ち上げ、ビジョンの実現に向けた検討を進めています。今回ご紹介いたしました「沖縄ウェルネス産業」に関する取組については、万国医療津梁(仮称)中心として、今後具体的な取組を推進していく予定です。



内閣府沖縄総合事務局  
経済産業部

■本記事に関するお問い合わせについて  
内閣府沖縄総合事務局  
経済産業部 企画振興課(太田、砂川、村山)  
**TEL:098-866-1727**

<http://ogb.go.jp/keisan/index.html>



# 沖縄県内の貸切バス事業の現状について



## 要 旨

- 平成12年2月に施行された改正道路運送法により、貸切バス事業において需給調整を前提とした免許制から、輸送の安全等に関する資格要件を確認する許可制への規制緩和が行われた。よって新規参入が容易になり全国的に事業者数が増加している。観光業が盛んな沖縄県において、貸切バス事業(主な使用目的は観光)は重要な産業の一つであることから県内の貸切バス事業に焦点を当て、規制緩和による影響などについて考察する。
- 本島の貸切バス事業者数をみると、平成10年度には5社だったが、規制緩和された平成11年度以降、一貫して増加しており、平成20年度には31社と約6倍になっている。規制緩和による影響は宮古や八重山よりも本島において強くみられた。
- 本島の1事業者あたりの貸切バス車両数をみると、平成10年度には98台だったが、規制緩和以降は急激に減少し、平成20年度には20台となっている。規制緩和以前は貸切バスと乗合バスを兼業とする大手事業者がほとんどだったが、新規参入した事業者は貸切バスを専業とし、所有車両数が10台前後の小規模事業者が多いため1事業者あたりの車両数の平均を押し下げている。
- 本島の1事業者あたりの輸送人員数をみると、平成10年度には985千人だったが、平成20年度には159千人となっている。車両数の少ない小規模事業者が増加したことにより、1事業者あたりの輸送人員の平均を押し下げていると考えられる。本島の1車両あたりの輸送人員数をみると、平成10年度には10,694人だったが、平成20年度には7,816人となっている。
- 本島の貸切バス事業者営業収入をみると、客単価に相当する輸送人員数1人あたりの営業収入は緩やかに減少しており、事業者数が増加したことなどにより価格競争が進んだとみられる。1車両あたりの営業収入をみると、規制緩和以降、本島の1車両あたりの営業収入は減少しており、事業者の経営環境は厳しい状況となっている。
- 貸切バス事業者の経営環境は特に沖縄県本島において、厳しいものとなっているものの、MICEやスポーツ関連イベント、近年増加傾向にある中国人観光客は団体客が多いことから、貸切バス事業者にとっても需要が見込まれる分野である。よって貸切バス事業者も今後はこれら新しい需要に備えた対策が求められる。

## 1. はじめに

平成12年2月に施行された改正道路運送法により、貸切バス事業において需給調整を前提とした免許制から、輸送の安全等に関する資格要件を確認する許可制へと移行した。この規制緩和により、貸切バス事業は新規参入が容易に

なり全国的に事業者数が増加している(※乗合バス、タクシー事業は平成14年に同様の改正道路運送法が施行された)。

観光産業が盛んな沖縄県において、貸切バス事業(主な使用目的は観光)は重要な産業の一つと考えられる。現在、観光客の交通手段はレ

ンタカーが主流となっているが、修学旅行生など団体客を中心に貸切バスにおいても一定の需要がある。本レポートでは、県内の貸切バス事業に焦点を当て、規制緩和による影響などについて考察する。

## 2. 貸切バス事業の現状

貸切バス事業者数をみると、平成20年度の本島の事業者数は31社、八重山は12社、宮古は3社となっている(図表1)。

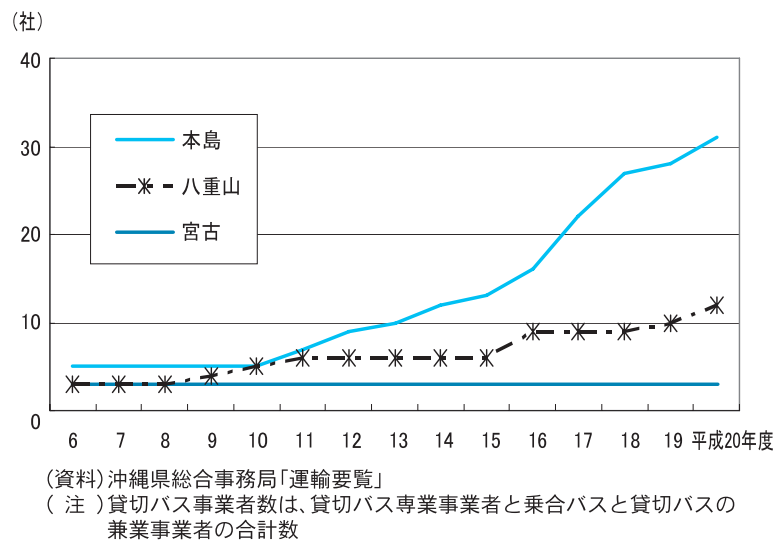
宮古の事業者数は平成6年度から平成20年度まで一貫して3社となっているが、本島と八重山の事業者数は増加している。特に本島の事業者数は、規制緩和された平成11年度(平成12年2月に施行)以降、一貫して増加傾向にあり、平成10年度には5社だったが、平成20年度には31社と約6倍になっている。よって規制緩和による影響は本島においてより強くみられていることがわかる。

以降、規制緩和の影響をより強く受けている本島を中心にみることにする。

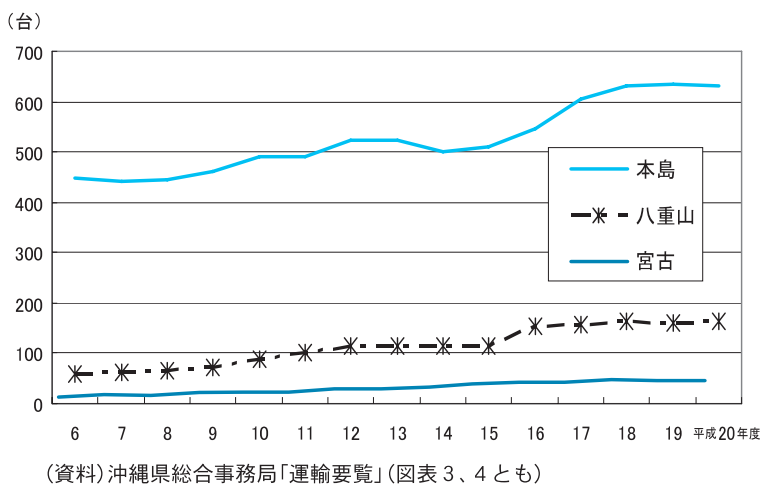
貸切バス車両数をみると、本島の車両数は平成14年度から15年度にかけての時期を除いては増加傾向にあり、平成10年度には448台だったが、平成20年度には630台となっている。しかし車両数の伸びは事業者数の急激な伸びに比べると、かなり緩やかである(図表2)。

次に1事業者あたりの貸切バス車両数をみる。規制緩和以降、本島の1事業者あたりの車両数は急激に減少し、平成10年度には98台だったが、平成20年度には20台となっている(図表3)。

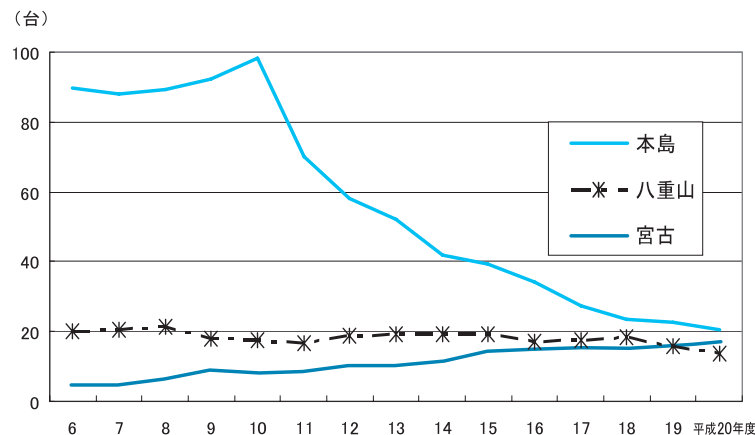
図表1 貸切バス事業者数



図表2 貸切バス車両数



図表3 1事業者あたりの貸切バス車両数(車両数/事業者数)

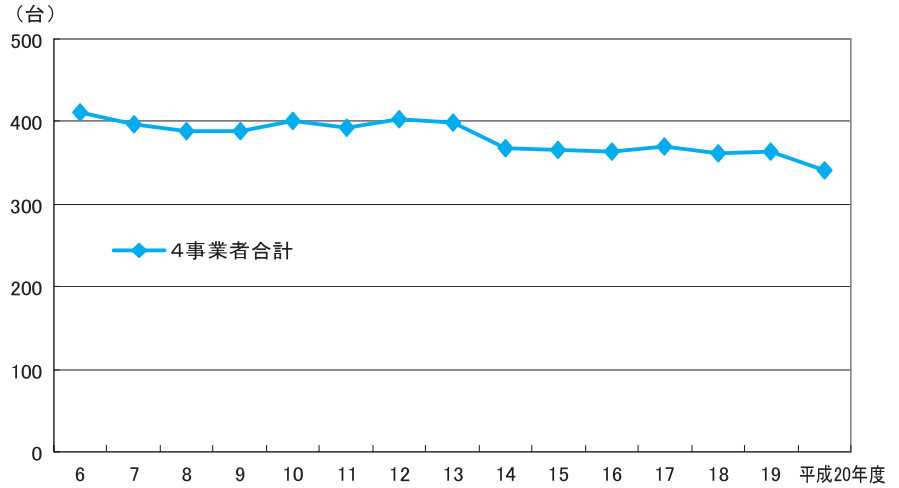


規制緩和以前は貸切バスと乗合バスを兼業する大手事業者がほとんどであったため1事業者あたりの車両数も多かったが、新規参入した事業者は貸切バスを専業とし、所有車両数が10台前後の小規模事業者が多いことが1事業者あたりの車両数の平均を押し下げている。また大手事業者においては経営効率化のため貸切バス車両数を徐々に減らす傾向にあった(図表4)。

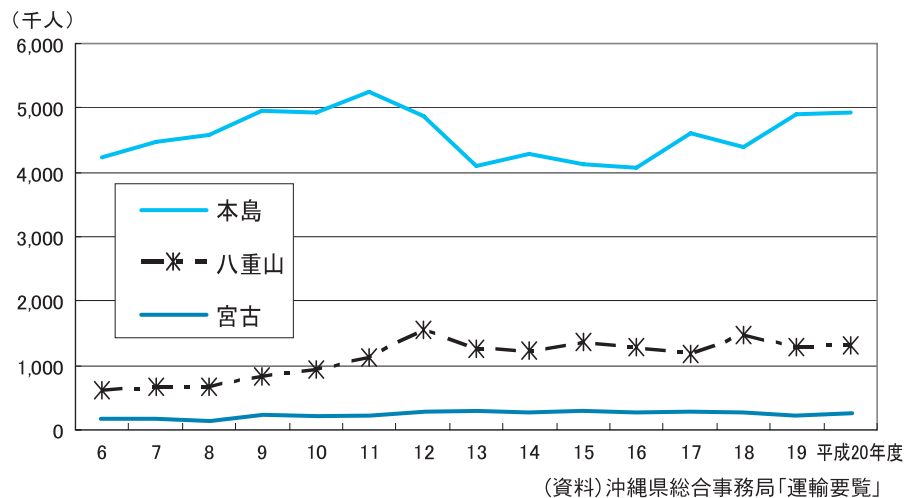
貸切バス輸送人員数をみると、本島は平成11年度の5,240千人をピークに減少していたが、平成17年度から徐々に持ち直しており、平成20年度には4,924千人となっている(図表5)。

観光客の交通手段として、近年はレンタカー利用率が高まり、貸切バス利用率は低下傾向にあるといわれているが、観光客全体が増えていることから貸切バス輸送人員数も底上げされているとみられる(図表6)。また貸切バスを利用する傾向がある修学旅行生も平成18年度までほぼ一貫して増加している(9.11テロなどの影響があった平成13年度を除く)

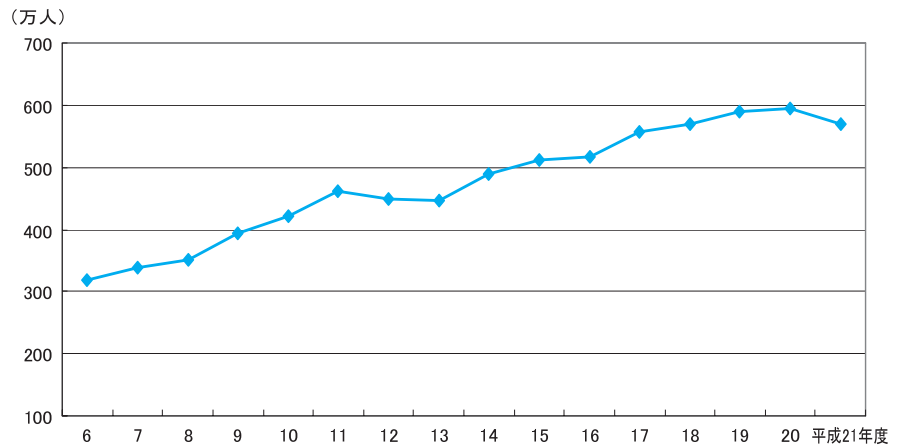
図表4 大手(乗合・貸切兼業)事業者の貸切バス車両数



図表5 貸切バス輸送人員数



図表6 入域観光客数



(資料) 沖縄県「観光要覧」

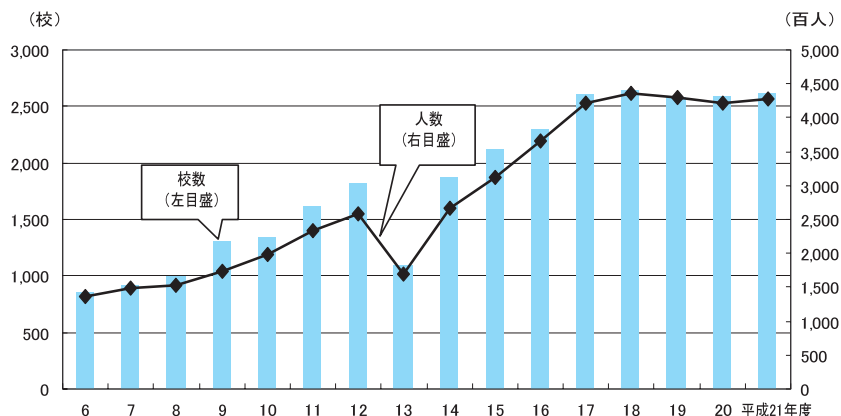
ことも輸送人員数増加の要因の一つとみられる(図表7)。

しかし世界的金融危機の影響で平成20年後半から平成21年度にかけて観光客数が減少しており、修学旅行生も平成19年度から若干ではあるが減少していることから、今後の輸送人員数の減少が懸念される。

1事業者あたりの輸送人員数をみると、規制緩和以降、本島は大幅に減少している。平成10年度には985千人だったが、平成20年度には159千人となっている(図表8)。車両数の少ない小規模事業者が増加したことにより、1事業者あたりの輸送人員の平均を押し下げていると考えられる。

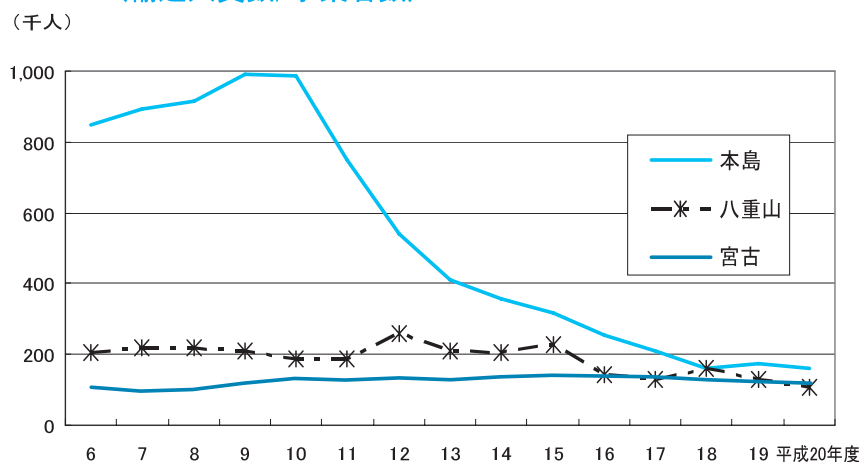
次に1車両あたりの輸送人員数をみると、本島は徐々に減少しており、平成11年度には10,694人だったが、平成20年度には7,816人となっている(図表9)。車両数の増加ほど輸送人員数が増加していないことがわかる。

図表7 修学旅行入込状況



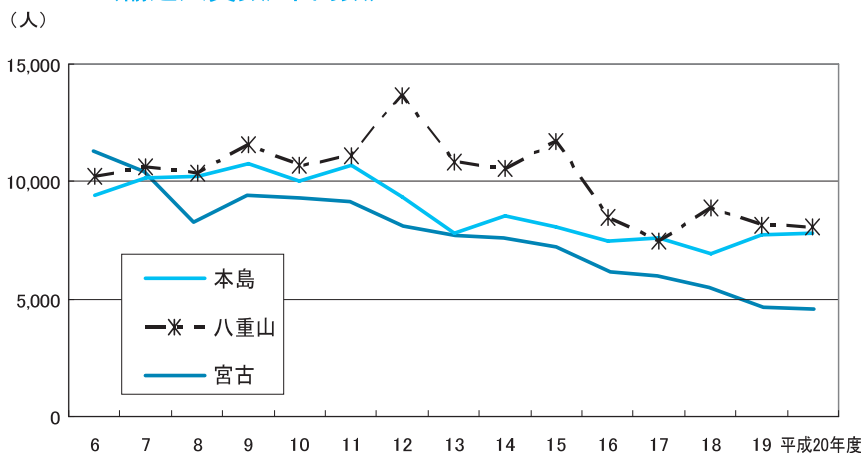
(資料) 沖縄県観光企画課

図表8 1事業者あたりの貸切バス輸送人員数 (輸送人員数/事業者数)



(資料) 沖縄県総合事務局「運輸要覧」(図表9とも)

図表9 貸切バス1車両あたりの輸送人員数 (輸送人員数/車両数)

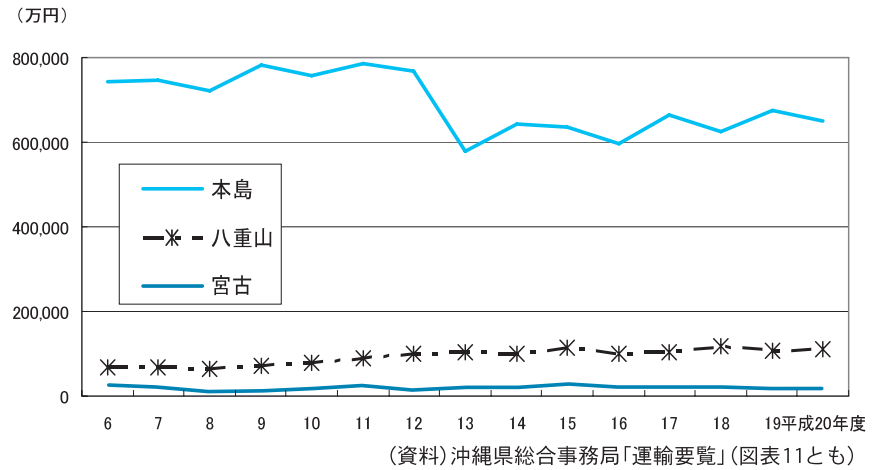


貸切バス事業者営業収入をみると、本島の営業収入は平成11年度の784,407万円をピークに、その後、微増減を繰り返し、平成20年度には649,858万円となっている(図表10)。

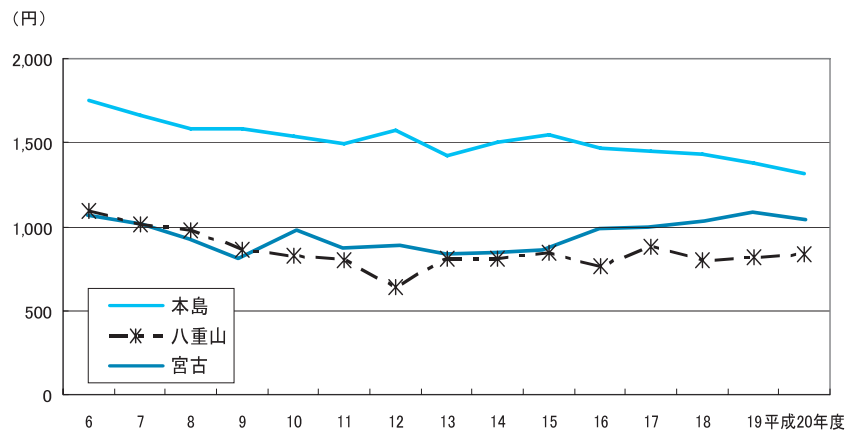
次に客単価に相当する輸送人員数1人あたりの営業収入をみると、平成12年度と平成15年度を除いては緩やかに減少しており、平成20年度には1,320円となっている(図表11)。客単価が減少したことにより営業収入は前述した輸送人員数ほど持ち直していかないことがわかる。事業者数が増加したことなどにより価格競争が進み、客単価が減少したとみられる。

1事業者あたりの営業収入をみると、規制緩和以降、本島は大幅に減少している。平成10年度には151,738万円だったが、平成20年度には20,963万円となっている(図表12)。小規模事業者が増加したことにより、1事業者あたりの営業収入の平均を押し下げていると考えられる。

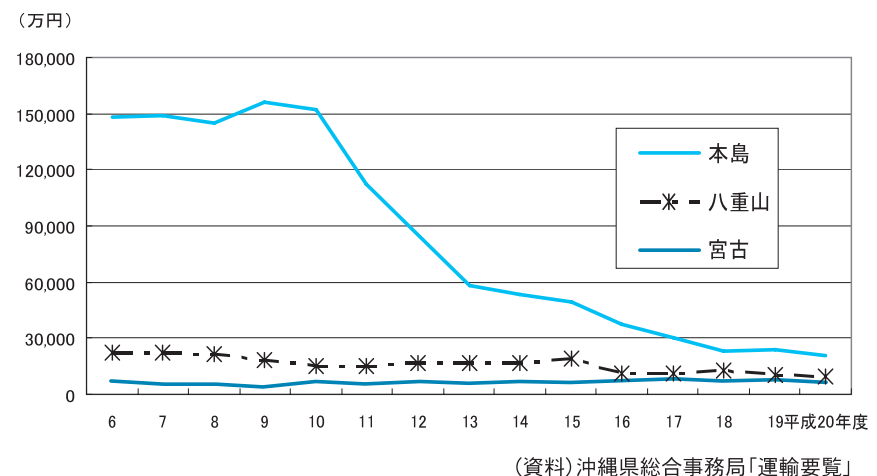
図表10 貸切バス事業者営業収入



図表11 輸送人員数1人あたりの営業収入(営業収入/輸送人員数)

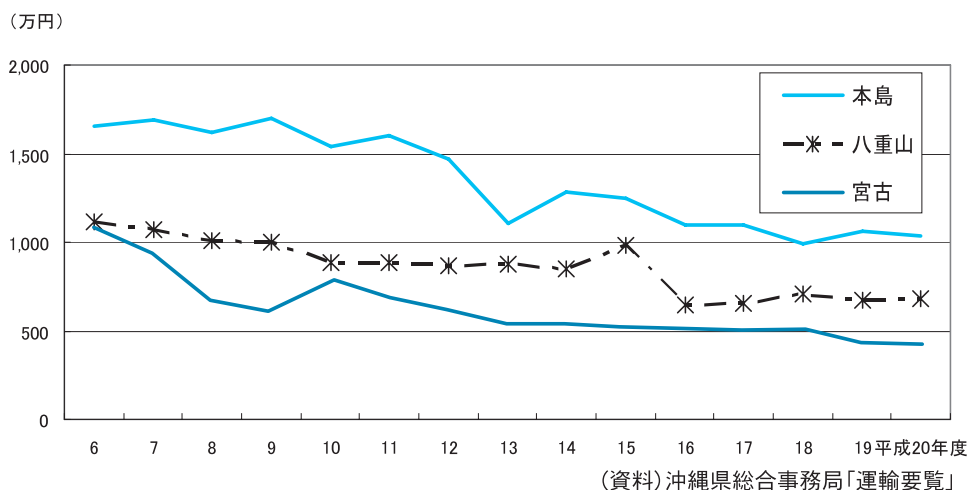


図表12 1事業者あたりの貸切バス営業収入





図表13 1車両あたりの貸切バス営業収入(営業収入/車両数)



1車両あたりの営業収入をみると、規制緩和以降、本島の1車両あたりの営業収入は減少し、平成10年度には1,542万円だったが、平成20年度には1,032万円となっている(図表13)。1車両あたりの輸送人員数が減少し、営業収入も減少していることから、事業者の経営環境は厳しい状況となっているとみられる。

### 3.まとめ

沖縄県本島において、規制緩和により小規模の貸切バス事業者が増加し、貸切バス事業者間の競争が激しくなっている。また観光客のレンタカー利用率の高まりや観光客数の減少が懸念されることなど貸切バス事業者の経営環境はさらに厳しいものとなることが予想される。

一方、県や各市町村などが誘致を推進しているMICEやスポーツ関連イベント、近年増加傾向にある中国人観光客は団体客が多いことから、貸切バス事業者にとっても需要が見込まれる分野である。よって貸切バス事業者も今後はこれら新しい需要に備えた対策が求められる。

具志堅 久美  
以 上

りゅうぎん

# NAHAマラソン

## 応援定期預金

取扱期間

H22.10.4<sup>M</sup>～H22.12.30<sup>T</sup>

なんと!!  
金利0.42195%  
(税引前)



ジョギング用  
腕時計

50名様



抽選で合計150名様に  
プレゼント!!

NAHAマラソン申込者は特典あり!!!



歩数計

100名様

※琉球銀行は、「NAHAマラソン」のオフィシャルパートナーです。

### 商品概要

取扱期間	平成22年10月4日(月)～平成22年12月30日(木) ※募集総額150億円に達し次第、取扱を終了させていただきます。
対象者	個人のお客様
対象商品	スーパー定期1年もの
適用金利	0.42195% (税引前0.33756%) ※特別金利は、当初満期日までの適用となります。 ※満期日後の利息は、解約または自動繰上りした日における店頭表示金利により計算いたします。 ※「ポイントサービス」(100ポイント以上)の金利優遇は、対象外となります。
預入金額	10万円以上～1,000万円以内
預入方法	窓口にて紙書式での一括預入 ※ATMやインターネットバンキングでの預入は対象外となります。
中途解約時の取扱い	当行所定の中途解約利率を適用(特別金利の適用はありません)。
取扱店	全営業店(東京支店除く)

### 懸賞概要

懸賞内容	預入対象期間	賞品内容	賞品発送日
	10月お預入れの方	ジョギング用腕時計 50名様	平成22年11月下旬予定
11月～12月お預入れの方	歩数計 100名様	平成23年2月上旬予定	
抽選方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆期間中、本定期預金へ50万円以上お預けいただいた方、預入金額50万円毎に一口の抽選権を付与し、自動抽選いたします。</li> <li>◆NAHAマラソン申込者は預入金額50万円毎に3口の抽選権を付与し、自動抽選いたします。NAHAマラソン申込者の確率は、参加料徴収後・完走証明にて行います。</li> <li>◆各預入対象期間の未時点で本定期預金を中途解約済みの場合、抽選権は無効となります。</li> <li>◆本抽選による当選は、お1人様1賞品となります。</li> </ul>		
当選発表	当選発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。		

平成22年10月4日現在

詳しくは **りゅうぎん** 窓口にお問い合わせください。

ながいおつきあい  
**りゅうぎん**  
琉球銀行

## 吉の浦火力発電所建設計画

種別：公共 民間 3セク

事業名	吉の浦火力発電所建設計画	関係地域	中城村
事業主体	(主体名) 沖縄電力株式会社 (所在地) 電力本部発電部 吉の浦火力建設所 沖縄県中頭郡中城村字泊468番地の1 電話：098-895-1960		
事業目的	電力の安定供給及び地球温暖化防止に向け温室効果ガス削減を図ること		
事業期間	2002年度～		
事業規模	発電機出力合計100.4万kW		
事業費	約1000億円		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 名称：吉の浦火力発電所</li> <li>・ 燃料の種類：液化天然ガス（LNG、Liquefied Natural Gas）</li> <li>・ 所在地：沖縄県中頭郡中城村字泊509番地の2及びその地先</li> <li>・ 敷地面積：約18.6ha</li> <li>・ 発電方式：コンバインドサイクル方式 (ガスタービンと蒸気タービンを組み合わせた発電設備で高い発電効率が見られる)</li> <li>・ 発電出力：251,000kW×4基</li> <li>・ タンク容量：計280,000kL（140,000kL×2基）</li> <li>・ 運転開始予定時期 <ul style="list-style-type: none"> <li>1号機 2012年11月</li> <li>2号機 2013年5月</li> <li>3号機 2016年5月</li> <li>4号機 予定時期未定</li> </ul> </li> </ul>		
経緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2001年度、2002年度 中城村長及び中城村議会より誘致要請</li> <li>・ 2002年9月 建設予定地を中城村の「新日本石油株式会社沖縄油槽所」用地に決定</li> <li>・ 2002年10月 環境影響評価方法書の公告縦覧</li> <li>・ 2005年7月 環境影響評価準備書の公告縦覧</li> <li>・ 2006年7月 環境影響評価書に対する確定通知書の受領及び縦覧開始</li> <li>・ 2006年8月 環境影響評価書縦覧終了をもち環境アセスメント手続き完了</li> <li>・ 2007年5月 1・2号機の主要機器工事の開始</li> <li>・ 2008年11月 1・2号機の工事計画変更に伴う供給計画届出</li> <li>・ 2010年5月 大阪ガスとLNGの売買に関する覚書締結</li> <li>・ 2010年7月 No.1 LNGタンクの屋根浮上(エアレイジング)作業実施</li> <li>・ 2010年8月 No.2 LNGタンクの屋根浮上(エアレイジング)作業実施</li> </ul>		

(次ページに続く)



## 県内大型プロジェクトの動向9 吉の浦火力発電所建設計画

### 現況及び 見 通 し

- ・現在、沖縄電力の主要電源設備は、石油火力発電所(2地点)と石炭火力発電所(2地点)があり、沖縄県の旺盛な電力需要を支えている。
- ・地球温暖化問題への関心が高まるなか、エネルギーセキュリティーの確保やCO2排出削減の観点から、次期電源として石油や石炭に比べてCO2排出量の少ないLNGを燃料とした吉の浦火力発電所の建設を推進中である。
- ・LNG火力発電所の導入により、地球温暖化に対する抑制効果が期待できるとともに、主要発電設備の燃料が石油、石炭、LNGの3種類に多様化することで、電力安定供給のさらなるセキュリティーの向上も図れることとなる。
- ・09年度末設備構成比(推定実績)における石油52%、石炭48%が吉の浦火力発電所の1号機と2号機が稼働中の14年度には石油43%、石炭39%、LNG18%となる見込み。さらに3号機が稼働中の19年度にはLNGが25%となる見込み。
- ・発電電力量でみると、09年度構成比(推定実績)における石炭77%、石油22%、新エネその他1%が吉の浦火力発電所の1号機と2号機が稼働中の14年度には石炭67%、石油17%、LNG15%、新エネその他1%となる見込み。さらに3号機が稼働中の19年度にはLNGが30%となる見込み。
- ・3・4号機については、今後の沖縄県の電力需要の推移も踏まえつつ、16年度以降の運転開始を計画。

### 進捗状況

- ・1・2号機の新設工事は、11年1月頃に煙突外筒工事、3月頃にはタービン建屋屋根及び外壁工事が完了予定である。
- ・工事進捗率は10年8月末現在で約34%となっており、計画通り進捗している。

### 熟 度

構想段階  計画段階  工事段階  開業段階



完成予想図  
沖縄電力株式会社「吉の浦火力発電所建設計画の概要」パンフレットより

# 県内の 景気 動向

**景気は、下げ止まりの動きがみられる**  
観光関連では、入域観光客数が前年を上回る  
消費関連では、電気製品卸売販売が前年を上回る

9月の県内景気を見ると、消費関連では、百貨店売上高は主力の衣料品の減少などにより引き続き前年を下回った。スーパー売上高は、既存店では単価の下落などから前年を下回り、全店でも前年を下回った。新車販売、電気製品卸売は、ともに政策効果により引き続き前年を上回った。建設関連では、公共工事請負金額は、前年の前倒し発注等の政策効果の反動から前年を下回った。県内主要建設会社の受注額は、民間工事の増加により引き続き前年を上回った。建設資材出荷・売上では、鋼材は前年を上回ったものの、セメント、生コン、木材は前年を下回った。入域観光客数は、国内客、外国客ともに増加したことから引き続き前年を上回った。主要ホテルは、稼働率が那覇市内、リゾートともに上昇したことから引き続き前年を上回り、売上高も引き続き前年を上回った。主要観光施設の入場者数は、前年を下回った。

総じてみると、建設関連が弱含んでいるものの、消費関連が一部で持ち直し、観光関連が持ち直していることから、県内景気は下げ止まりの動きがみられる。



# りゅうぎん調査(2010年9月)

増減率(%)

	前年同月比	前年同期比 (2010.7-2010.9)
<b>1. 消費関連</b>		
(1)百貨店(金額)	▲ 1.3	▲ 4.1
(2)スーパー(既存店)(金額)	▲ 4.7	▲ 1.5
(3)スーパー(全店)(金額)	▲ 3.5	▲ 0.2
(4)新車販売(台数)	4.1	18.5
(5)電気製品卸売(金額)	13.4	18.2
<b>2. 建設関連</b>		
(1)公共工事請負金額(金額)	▲ 10.7	▲ 16.5
(2)建築着工床面積(m <sup>2</sup> )	(8月) 30.3	(6-8月) 10.2
(3)新設住宅着工戸数(戸)	(8月) ▲ 10.8	(6-8月) 0.6
(4)建設受注額(金額)	10.1	7.6
(5)セメント(トン数)	▲ 2.3	▲ 9.1
(6)生コン(m <sup>3</sup> )	▲ 5.8	▲ 14.7
(7)鋼材(金額)	24.8	▲ 4.3
(8)木材(金額)	▲ 7.0	▲ 11.3
<b>3. 観光関連</b>		
(1)入域観光客数(人数)	6.9	5.1
(2)県内主要ホテル稼働率	(前年同月差) 11.4 (実数) 82.6	(前年同期差) 6.9 (実数) 82.7
(3) " 売上高(金額)	5.3	2.8
(4)観光施設入場者数(人数)	▲ 1.2	▲ 1.3
(5)ゴルフ場入場者数(人数)	▲ 10.9	▲ 7.4
(6) " 売上高(金額)	▲ 8.7	▲ 7.0
<b>4. その他</b>		
(1)県内新規求人数(人数)	(8月) ▲ 0.3	(6-8月) 10.6
(2)有効求人倍率(季調値)	(実数、8月) 0.31	(実数、6-8月) 0.31
(3)消費者物価指数(総合)	(8月) ▲ 0.7	(6-8月) ▲ 0.8
(4)企業倒産件数(件数)	(前年同月差) 2	(前年同期差) ▲ 0.7
(5)広告収入(県内マスコミ)(金額)	(8月) ▲ 3.5	(6-8月) 4.0
(6)電力使用量(百万Kwh)	(8月) ▲ 3.1	(6-8月) ▲ 0.3

(注1) 公共工事請負金額は西日本建設業保証株式会社沖縄支店調べ。建築着工床面積、新設住宅着工戸数は国土交通省調べ。県内新規求人数、有効求人倍率は沖縄労働局調べ。入域観光客数、消費者物価指数は沖縄県調べ。企業倒産件数は東京商工リサーチ沖縄支店調べ。

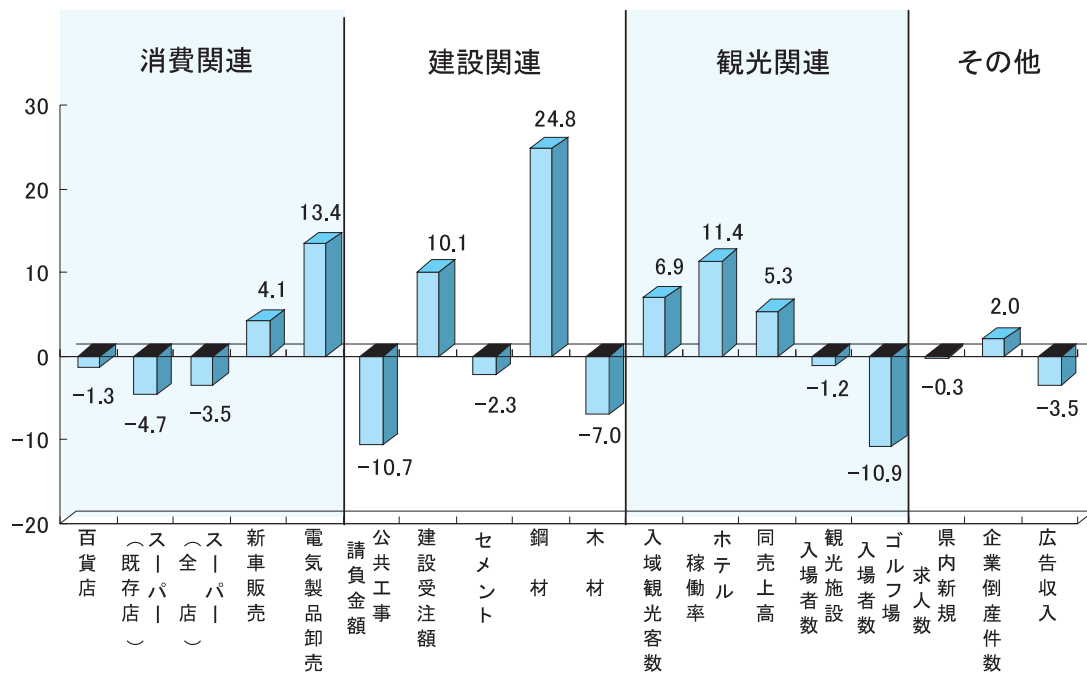
(注2) 電気製品卸売は、2010年4月より調査先を7社から4社とした。

(注3) 主要ホテルは、2010年9月より調査先を18ホテルから19ホテルとした。

(注4) 観光施設入場者数は、2009年1月より調査先を5施設から6施設とした。

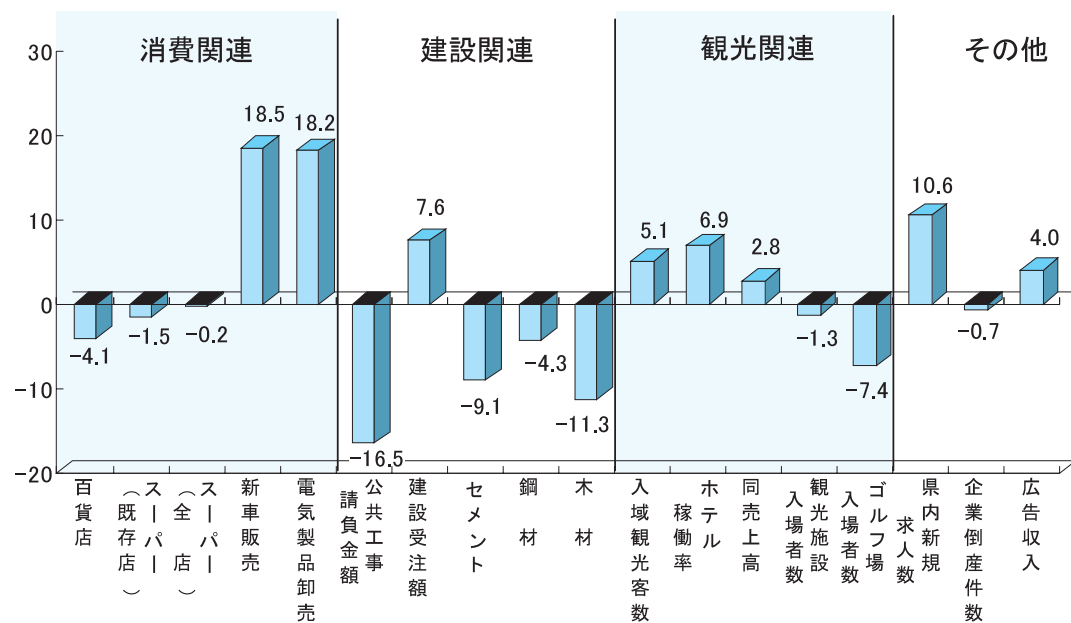
(注5) 企業倒産件数の前年同期差は、月平均件数の前年同期差。

項目別グラフ(単月、2010年9月)



(注) 県内新規求人数、広告収入は10年8月分。数値は前年比(%)。  
ホテル稼働率(%ポイント)、企業倒産件数(件)は前年差。

項目別グラフ(3カ月、2010年7~9月)



(注) 県内新規求人数、広告収入は10年6~8月分。数値は前年比(%)。  
ホテル稼働率(%ポイント)は前年差。企業倒産件数(件)は月平均の前年差。

# 1.消費関連

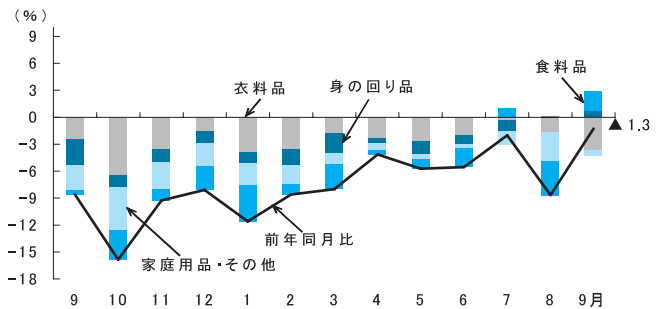
百貨店売上高は、集客効果のある催事の開催時期が前年と異なったことから食料品が増加したものの、主力である衣料品の減少が続いていることなどから、26カ月連続で前年を下回った。スーパー売上高(既存店)は、単価の下落傾向が続いていることや旧盆の時期がずれたことによる旧盆需要の剥落などから食料品が減少し2カ月ぶりに前年を下回った。全店ベースでも2カ月ぶりに前年を下回った。新車販売は、エコカー減税・補助金制度の効果などにより14カ月連続で前年を上回った。電気製品卸売販売は、エコポイント効果などにより15カ月連続で前年を上回った。

## ①百貨店売上高(前年同月比)

※棒グラフは品目別寄与度

### 26カ月連続で減少

- 百貨店売上高は、集客効果のある催事の開催時期が前年と異なったこと(前年は10月開催、今年は9月開催)から食料品が増加したものの、主力である衣料品の減少が続いていることなどから前年同月比1.3%減と26カ月連続で前年を下回った。
- 品目別にみると、食料品(同6.9%増)、身の回り品(同8.9%増)が増加し、衣料品(同9.6%減)、家庭用品・その他(同2.7%減)が減少した。

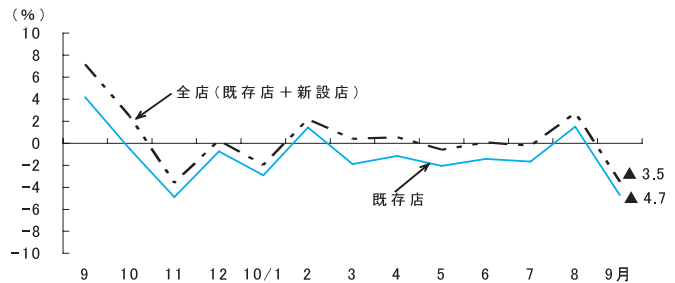


出所:リゅうぎん総合研究所

## ②スーパー売上高(前年同月比)

### 全店ベースは2カ月ぶりに減少

- スーパー売上高は、既存店ベースでは前年同月比4.7%減と2カ月ぶりに前年同月を下回った。
- 食料品は単価の下落傾向が続いていることや旧盆の時期が前にずれたこと(前年は9月上旬、今年は8月下旬)に伴い旧盆需要が剥落したことなどから同7.1%減となり、衣料品は同3.2%減と減少した。
- 全店ベースでも同様の理由などから3.5%減と2カ月ぶりに下回った。



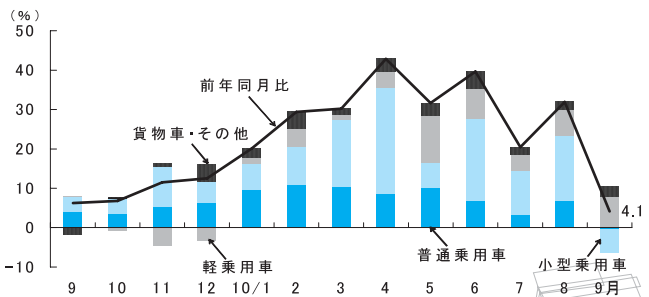
出所:リゅうぎん総合研究所

## ③新車販売台数(前年同月比)

※棒グラフは車種別寄与度

### 14カ月連続で増加

- 新車販売台数は3,388台となり、引き続きエコカー減税・補助金制度の効果などにより前年同月比4.1%増と14カ月連続で前年を上回った。しかし補助金制度が9月上旬で打ち切られたことなどにより増加幅は縮小している。
- 普通自動車(登録車)は1,201台(同14.2%減)で、うち普通乗用車は406台(同2.9%減)、小型乗用車は620台(同23.7%減)であった。軽自動車(届出車)は2,187台(同17.9%増)で、うち軽乗用車は1,852台(同15.8%増)であった。



出所:沖縄県自動車販売協会

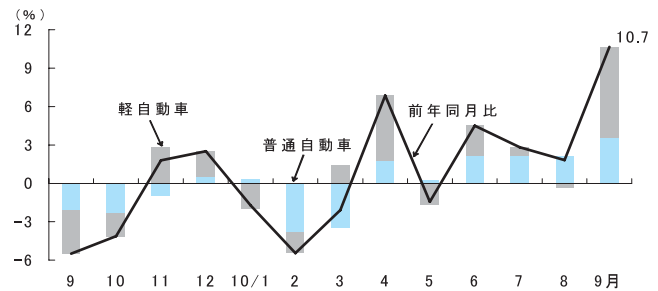


#### ④ 中古自動車販売台数【登録ベース】(前年同月比)

※棒グラフは車種別寄与度

##### 4カ月連続で増加

- ・中古自動車販売台数(普通自動車及び軽自動車の合計、登録ベース)は、前年同月比10.7%増となり4カ月連続で前年を上回った。
- ・内訳では、普通自動車は同7.8%増、軽自動車は同13.1%増となった。



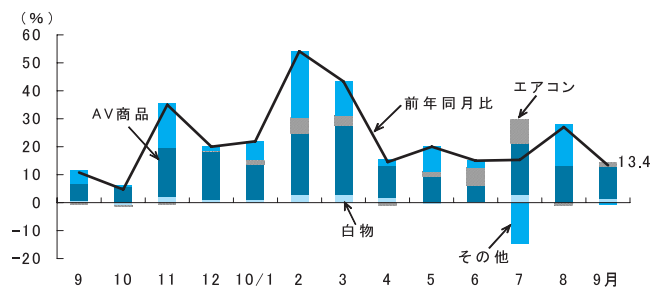
出所:沖縄県中古自動車販売協会 ※登録ベース

#### ⑤ 電気製品卸売販売額 (前年同月比)

※棒グラフは品目別寄与度

##### 15カ月連続で増加

- ・電気製品卸売販売額は、引き続きエコポイント効果がみられたことなどから前年同月比13.4%増と15カ月連続で前年を上回った。
- ・品目別にみると、AV商品ではテレビが同41.9%増、DVDレコーダーが同74.1%増、白物では洗濯機が同20.1%増、冷蔵庫が同2.3%減、エアコンが同27.4%減、その他は同1.8%減となった。



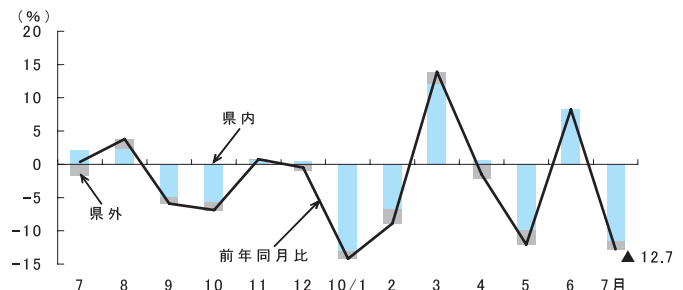
出所:りゅうぎん総合研究所 ※2010年4月より調査先が7社から4社となった。

#### ⑥ 泡盛出荷量【速報ベース】(前年同月比)

※棒グラフは出荷先別寄与度

##### 2カ月ぶりに減少

- ・泡盛出荷量(7月)は、前年同月比12.7%減と2カ月ぶりに前年を下回った。
- ・県内出荷量は同13.8%減となり、県外出荷量は同7.6%減となった。



出所:沖縄県酒造組合連合会



## 2.建設関連

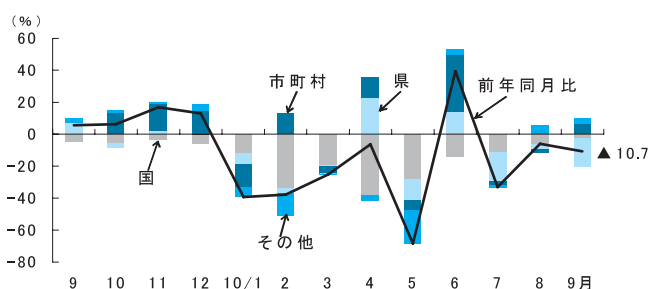
公共工事請負額は、前年の前倒し発注等の政府の景気対策効果の反動などから3カ月連続で前年を下回った。県内主要建設会社の受注額は、民間工事が貸家や福祉施設などの受注により増加したことから2カ月連続で前年を上回った。建設資材関連では、セメントは3カ月連続で前年を下回り、生コンも12カ月連続で前年を下回った。鋼材は、大口需要があったことなどから20カ月ぶりに前年を上回った。木材は、前年の大型物件向け出荷の反動から3カ月連続で前年を下回った。

### ① 公共工事請負金額(前年同月比)

※棒グラフは発注者別寄与度

#### 3カ月連続で減少

- 公共工事請負金額は、312億8,300万円で前年同月比10.7%減となり、前年に政府が実施した前倒し発注等の景気対策効果の反動などから3カ月連続で前年を下回った。
- 発注者別では、市町村(同28.3%増)、独立行政法人等・その他(同46.7%増)が増加し、国(同19.4%減)、県(同30.9%減)が減少した。
- 大型工事としては、沖縄科学技術大学院大学研究棟建築工事、宜野湾浄化センター第3系処理水再利用棟建築工事(1工区)、伊江村特産品(さとうきび)加工施設機械器具設置工事などがあった。



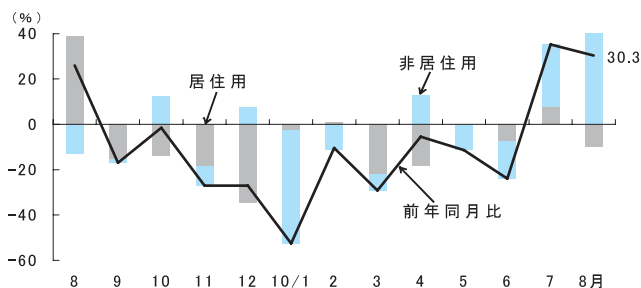
出所:西日本建設業保証株式会社沖縄支店

### ② 建築着工床面積(前年同月比)

※棒グラフは用途別寄与度

#### 2カ月連続で増加

- 建築着工床面積(8月)は、18万1,040㎡で前年同月比30.3%増となり、居住用は減少したものの、非居住用が大幅に増加したことから、2カ月連続で前年を上回った。用途別では、居住用が同13.4%減となり、非居住用は同148.1%増となった。
- 建築着工床面積を用途別(大分類)にみると、居住用では居住産業併用が増加し、居住専用が減少した。非居住用では、公務用、製造業用などが増加し、不動産業用などが減少した。



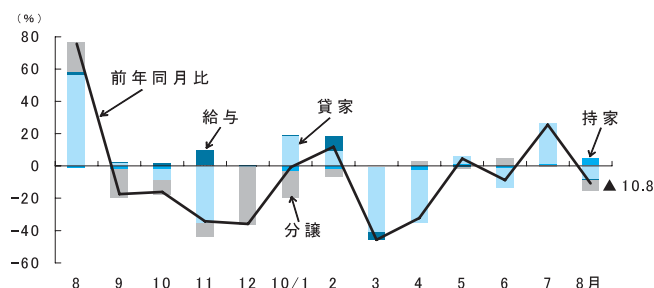
出所:国土交通省

### ③ 新設住宅着工戸数(前年同月比)

※棒グラフは利用関係別寄与度

#### 2カ月ぶりに減少

- 新設住宅着工戸数(8月)は1,064戸となり、持家が増加したものの、貸家や分譲が減少したことから前年同月比10.8%減と2カ月ぶりに前年を下回った。
- 利用関係別では、持家(同31.3%増)が増加し、貸家(同11.1%減)、分譲(同61.1%減)、給与(同80.0%減)が減少した。



出所:国土交通省

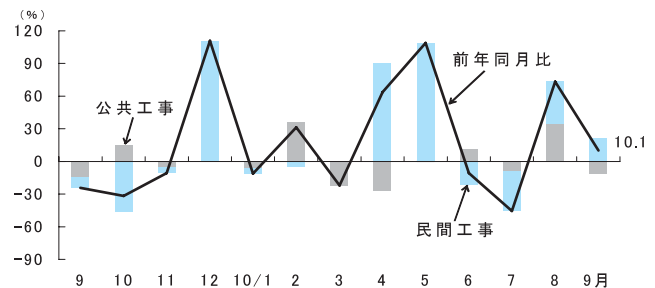


#### ④ 建設受注額（前年同月比）

※棒グラフは発注者別寄与度

##### 2カ月連続で増加

- ・建設受注額（調査先建設会社：20社）は、公共工事が減少したものの、民間工事が貸家や福祉施設の建築工事などから増加し、前年同月比10.1%増と2カ月連続で前年を上回った。
- ・発注者別では、公共工事（同20.2%減）は2カ月ぶりに減少し、民間工事（同48.2%増）は2カ月連続で増加した。

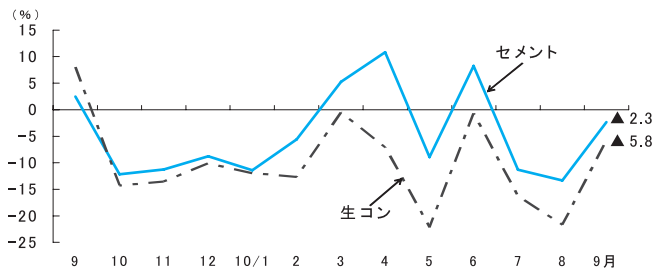


出所：りゅうぎん総合研究所

#### ⑤ セメント・生コン（前年同月比）

##### セメントは3カ月連続で減少、 生コンは12カ月連続で減少

- ・セメント出荷量は、6万430トンとなり前年同月比2.3%減と3カ月連続で前年を下回った。
- ・生コン出荷量は、13万6,827立方メートルで同5.8%減と12カ月連続で前年を下回った。民間工事向け出荷は増加したものの、公共工事向け出荷は減少した。
- ・生コン出荷量を出荷先別にみると、公共工事では、一般土木向けなどが増加し、港湾や公営住宅向けなどが減少した。民間工事では、貸家、電力関連向けなどが増加し、分譲マンション向けなどが減少した。

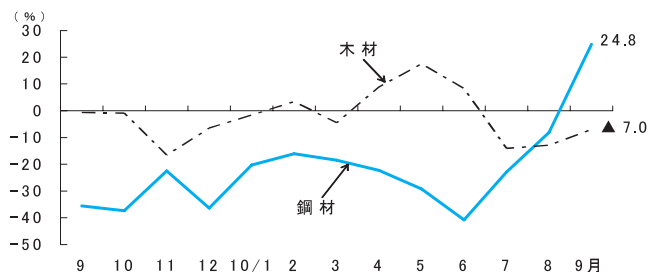


出所：りゅうぎん総合研究所

#### ⑥ 鋼材・木材（前年同月比）

##### 鋼材は20カ月ぶりに増加、 木材は3カ月連続で減少

- ・鋼材売上高は、大口需要があったことや前年の水準が低かった反動などから、前年同月比24.8%増と20カ月ぶりに前年を上回った。
- ・木材売上高は、前年の大型物件向け出荷の反動が一部でみられたことなどから7.0%減と3カ月連続で前年を下回った。



出所：りゅうぎん総合研究所





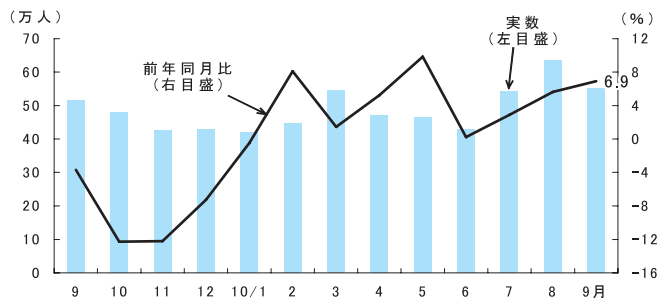
### 3. 観光関連

入域観光客数は、国内客、外国客とも引き続き増加したことから、8カ月連続で前年を上回った。県内主要ホテルは、稼働率は、那覇市内、リゾートがともに上昇したことから、3カ月連続で前年を上回った。売上高は、那覇市内、リゾートがともに増加したことから、2カ月連続で前年を上回った。主要観光施設入場者数は2カ月ぶりに前年を下回った。主要ゴルフ場は、入場者数、売上高ともに前年を下回った。

#### ① 入域観光客数(実数、前年同月比)

##### 8カ月連続で増加

- 入域観光客数は55万800人で、前年同月比6.9%増(35,600人増)となり、8カ月連続で前年を上回った。外国客、国内客がともに増加し、9月としては過去最高の記録となった。
- 国内客(同5.3%増)は、8カ月連続で前年を上回った。外国客(同34.0%増)は、海路、空路がともに増加し、前年を上回った。
- 10月1日～20日の本土発沖縄向け航空旅客輸送実績(スカイマークエアラインを除く)は前年同月比3.9%増となり、3カ月連続で前年を上回った。

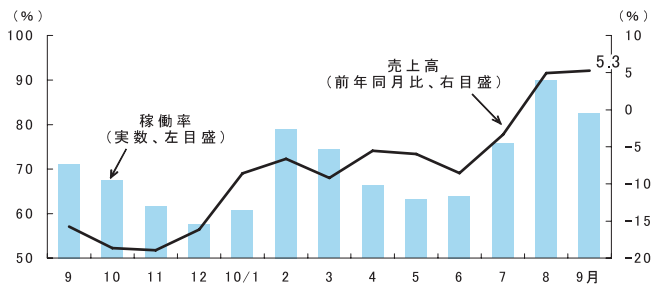


出所:沖縄県観光商工部

#### ② 主要ホテル稼働率・売上高(実数、前年同月比)

##### 稼働率は3カ月連続で上昇、売上高は2カ月連続で増加

- 主要ホテルは、稼働率は82.6%と前年同月比11.4ポイント上昇し、3カ月連続で前年を上回った。売上高は、同5.3%増加し2カ月連続で前年を上回った。
- 那覇市内ホテルの客室稼働率は、75.2%と同6.9ポイント上昇した。売上高は同3.3%増となった。リゾート型ホテルの客室稼働率は、84.9%で同13.6ポイント上昇した。売上高は同6.1%増となった。

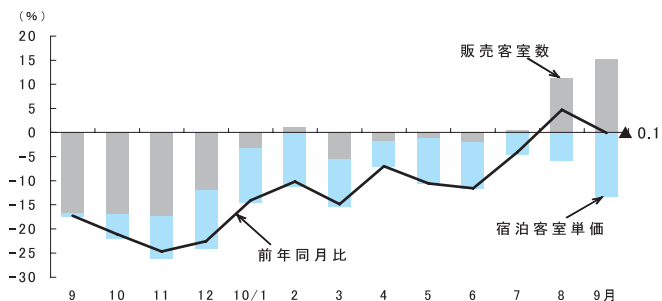


出所:リゅうぎん総合研究所 (注)10年9月より調査先を18ホテルから19ホテルとした。

#### ③ 主要ホテル宿泊収入(前年同月比) ※棒グラフは客室数・単価別寄与度

##### 2カ月ぶりに減少

- 主要ホテル売上高のうち宿泊収入についてみると、販売客室数(数量要因)は増加したものの、宿泊客室単価(価格要因)が引き続き減少したことから、前年同月比0.1%減と、2カ月ぶりに前年を下回った。



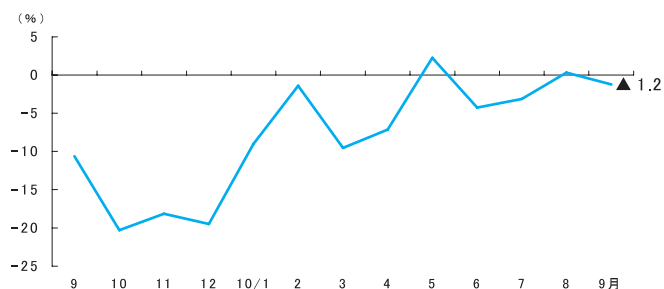
出所:リゅうぎん総合研究所



#### ④ 主要観光施設の入場者数(前年同月比)

##### 2カ月ぶりに減少

・主要観光施設の入場者数は、前年同月比1.2%減となり、2カ月ぶりに前年を下回った。

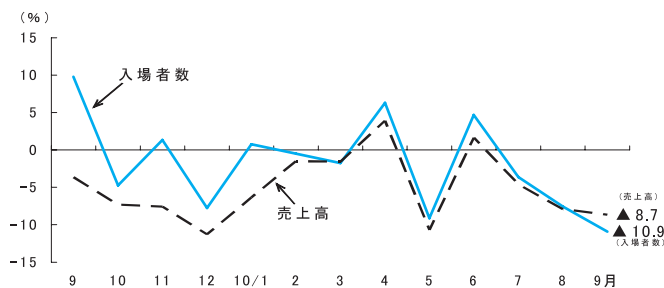


出所:りゅうぎん総合研究所 (注)09年1月より調査先を5施設から6施設とした。

#### ⑤ 主要ゴルフ場入場者数・売上高(前年同月比)

##### 入場者数、売上高とも3カ月連続で減少

・主要ゴルフ場の入場者数は、県外客は増加したものの、県内客が減少し、前年同月比10.9%減と3カ月連続で前年を下回った。売上高も同8.7%減となり3カ月連続で前年を下回った。



出所:りゅうぎん総合研究所 (注)06年10月より調査先を9ゴルフ場から8ゴルフ場とした。

## 4. 雇用関連・その他

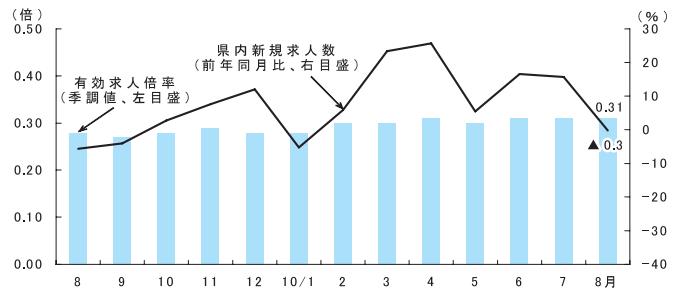
新規求人数(8月)は、前年同月比0.3%減となり7カ月ぶりに減少した。有効求人倍率(季調値、8月)は、0.31倍と前月と同数となった。完全失業率(季調値、8月)は、7.7%と前月より1.4ポイント悪化した。

消費者物価指数(8月)は、教育、交通・通信、教養娯楽などが下落したことから、前年同月比0.7%下落し16カ月連続で前年を下回った。企業倒産は、件数が8件と前年同月より2件上回り、負債総額は50億4,200万円となり前年同月比562.5%の増加となった。

### ① 雇用関連(新規求人数と有効求人倍率)

#### 新規求人数は減少、 有効求人倍率(季調値)は同数

- ・新規求人数(8月)は、前年同月比0.3%減となり7カ月ぶりに減少した。産業別にみると、情報通信業、不動産、物品賃貸業、サービス業などで増加し、運輸・郵便業、複合サービス事業、教育、学習支援業、建設業などで減少した。有効求人倍率(季調値)は0.31倍となり、前月と同数となった。
- ・労働力人口(8月)は、67万6,000人で前年同月比1.0%減となり、就業者数は、62万3,000人で同1.4%減となった。完全失業者数は、5万3,000人で同3.9%増となった。完全失業率(季調値)は7.7%と前月より1.4ポイント悪化した。



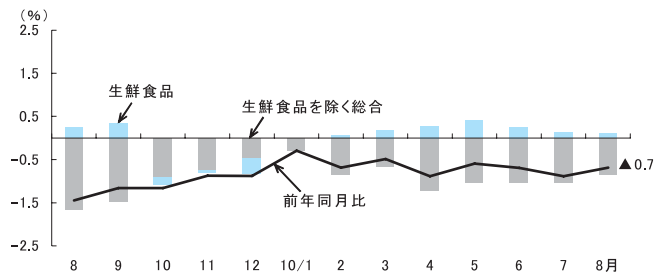
出所:沖縄労働局

### ② 消費者物価指数【総合】(前年同月比)

※棒グラフは品目別寄与度

#### 16カ月連続で下落

- ・消費者物価指数(8月)は、前年同月比0.7%減と16カ月連続で前年を下回った。生鮮食品を除く総合も、同0.9%減と下落した。
- ・品目別の動きをみると、住居、光熱・水道、交通・通信などが上昇し、教育、交通・通信、教養娯楽などが下落した。

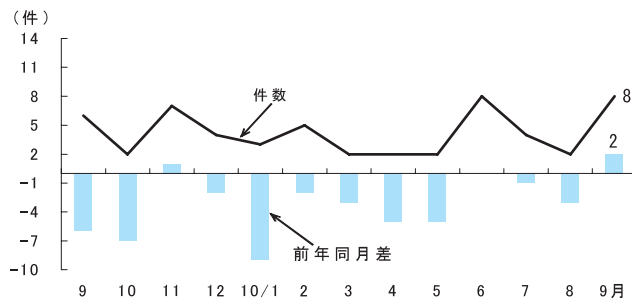


出所:沖縄県(注1)端数処理の関係で寄与度の合計は前年比と一致しないことがある。(注2)2006年7月より2005年=100に改定された。

### ③ 企業倒産

#### 件数、負債総額ともに増加

- ・倒産件数は8件となり前年同月を2件上回った。業種別では、建設業3件(前年と同数)、卸売業1件(前年同月比1件増)、製造業2件(同1件増)、サービス業他1件(同数)、不動産業1件(同1件増)であった。
- ・負債総額は50億4,200万円となり、前年同月比562.5%の増加となった。



出所:東京商工リサーチ沖縄支店

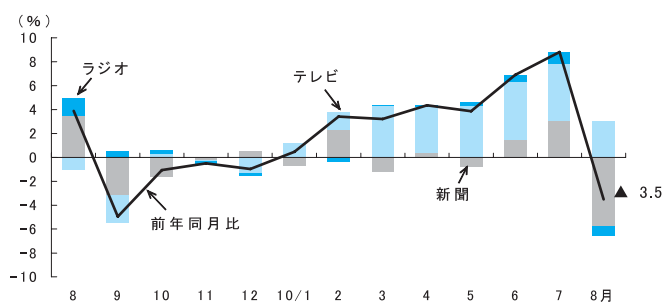


#### ④ 広告収入【マスコミ】（前年同月比）

※棒グラフはメディア別寄与度

### 8カ月ぶりに減少

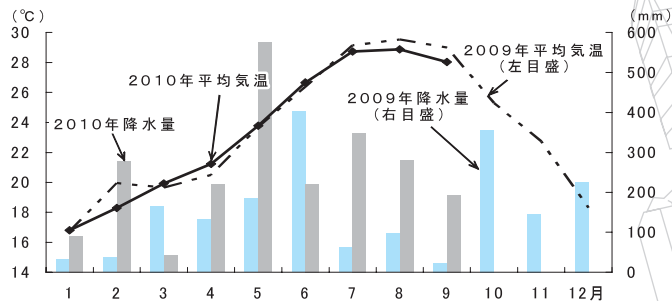
・広告収入（マスコミ：8月）は、前年の衆議院選挙の反動減などから、前年同月比3.5%減となり、8カ月ぶりに前年を下回った。テレビは前年を上回ったが、新聞、ラジオが前年を下回った。



出所：りゅうぎん総合研究所

#### 参考 気象：平均気温・降水量【那覇】

・平均気温は28.0℃と前年同月(29.0℃)より低く、平年(27.2℃)より高かった。降水量は293.0mmと前年同月(23.0mm)より多かった。



出所：沖縄気象台

りゅうぎん

# 教育ローン特別金利

## キャンペーン



2010年

2011年

9月15日水 ▶ 4月30日土

**変動金利** 年**2.5%** 基準金利より**0.3%引下げ!**

(2010年9月15日現在)

毎月ご返済型

商品名 **教育ローン**

【無担保型】最高500万円まで 1年以上15年以内  
【有担保型】最高2,000万円まで 1年以上25年以内

変動金利【基準金利】年2.8% → 【特別金利】年2.5%  
固定金利【基準金利】年3.7% → 【特別金利】年3.4%

お借入れ枠を設定する当座貸越型

商品名 **合格バンザイ**

【無担保型】最高500万円まで 14年6ヶ月以内  
【有担保型】最高1,000万円まで 19年6ヶ月以内

変動金利【基準金利】年2.8% → 【特別金利】年2.5%

### 商品概要

#### ご利用いただける方

- 教育資金を必要とする子弟の保護者またはご本人
- 借入時の年齢が満20歳以上で、完済時の年齢が70歳未満の方
- 安定継続した年収が150万円以上の方
- 勤続(営業)年数が3年以上の方
- 保証会社の保証が受けられる方

#### お使いみち

教育資金、幼稚園から大学、その他各種学校などの入学金や授業料、また、塾や留学費用などの教育資金にもご利用いただけます。

#### 融資金額

- 無担保型: 500万円以内(固定金利・変動金利)
  - 有担保型: 2,000万円以内(変動金利)
- ※1万円単位とします。

#### 融資期間

- 無担保型: 1年以上15年以内(融資期間を含む)
  - 有担保型: 1年以上25年以内(融資期間を含む)
- 融資金利(保証料含む)**
- 固定金利型—借入時のご融資利率、ご返済額が完済時まで変わらず一定です。
  - 変動金利型—毎年4月1日と10月1日の年2回、当行所定の「基準金利」を基準に利率の見直しを行い、ご返済額を新利率にて再計算いたします。

窓口またはホームページにて返済額をご試算いただけます。

#### 手数料

- 一部を繰上げ返済した場合—5,250円(消費税込)
  - 全額を繰上げ返済した場合—3,150円(消費税込)
- ※上記手数料は、上限金額です。

●金利変動の動向によっては適用金利を変更する場合がございます。  
●審査の結果によりご希望の融資額が認められない場合がございます。

#### ご利用いただける方

- 教育資金を必要とするご本人または保護者
- 借入時の年齢が満25歳以上で、完済時の年齢が70歳以下の方
- 安定継続した年収が300万円以上の方
- 勤続(営業)年数が3年以上の方
- 過去に信用事故のない方
- 保証会社の保証が受けられる方

#### お使いみち

教育資金、高校から大学(院)などの入学金や授業料、また、塾や予備校などの教育資金にもご利用いただけます。

#### 融資金額

- 無担保型: 500万円以内(10万円単位)
  - 有担保型: 1,000万円以内(10万円単位)
- ※お1人様1口座とします。

#### 融資期間

- 当座貸越期間: 子弟の在学期間中

#### 証券貸付期間:

- 無担保型 当座貸越期間終了後10年以内
  - 有担保型 当座貸越期間終了後15年以内
- 融資金利(保証料含む)**
- 当座貸越期間—利率見直し後、最初に到来する約定返済日から新利率を適用いたします。
  - 証券貸付期間—毎年4月1日と10月1日の年2回、当行所定の「基準金利」を基準に利率の見直しを行い、ご返済額を新利率にて再計算いたします。

窓口またはホームページにて返済額をご試算いただけます。

#### 手数料

- 一部を繰上げ返済した場合—5,250円(消費税込)
  - 全額を繰上げ返済した場合—3,150円(消費税込)
- ※上記手数料は、上限金額です。

平成22年9月15日現在

ご相談はりゅうぎん 窓口または、下記のフリーコールまでお問い合わせ下さい。



# 0120-38-8689

月～金 9:00～22:00  
(銀行休業日は除きます)





2010年10月

経理部門の基本有用情報  
**太陽 ASG 今月の経理情報**

今回のテーマ： グループ法人税制 ～適格現物分配制度の創設～

平成22年10月1日以後、100%グループ内の子会社から親会社への現物分配は、「適格現物分配」として簿価で資産譲渡したものとされ、子会社で資産の譲渡益は課税されません。

### 1. 現物分配とは

法人が、株主に対して、①剰余金の配当、②資本の払戻し（資本剰余金の減少による剰余金の配当）、③解散による残余財産の分配等の事由により、金銭以外の資産を交付することをいいます。交付資産の種類については、税法上の制限はありません。

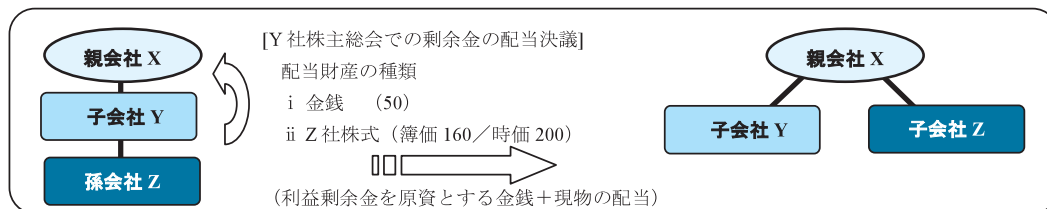
### 2. 適格現物分配とは

現物分配のうち、次のような100%グループ内の内国法人間の現物分配をいいます。

現物分配法人（子会社・資産を移転する法人）	被現物分配法人（親会社・資産の移転を受ける法人）
内国法人（公益法人等及び人格のない社団等を除く。）	現物分配の当事者である株主が、現物分配の直前において現物分配法人との間に完全支配関係がある内国法人（普通法人又は協同組合等に限る。）のみ※

※ 現物分配を受ける株主が複数の場合には、その株主のうち1人でも要件を満たさない株主（オーナー個人・外国法人・公益法人等）が含まれるときは、その現物分配全体が適格現物分配に該当しないこととなります。

### 3. 適格現物分配の具体例 <孫会社株式の現物配当による孫会社の子会社化>



		適格現物分配の場合		非適格現物分配の場合	
子会社 Y		繰越利益剰余金 210	現預金 40 預り源泉所得税 10 Z社株式 160	繰越利益剰余金 250	預り源泉所得税 50 Z社株式 160 株式譲渡益 40
親会社 X	金銭配当部分	現預金 40 仮払税金 10	受取配当金 50 <受取配当等の益金不算入(完全子法人)>	現預金 40 仮払税金 10	受取配当金 50 <受取配当等の益金不算入>
	現物配当部分	Z社株式 160	受取配当金 160 <適格現物分配に係る益金不算入> ※適格現物分配に係る源泉所得税は不要	Z社株式 200 仮払税金 40	受取配当金 200 <受取配当等の益金不算入> 現預金 40

#### お見逃しなく！

- 剰余金の配当については、会社法等の規制に従い、①剰余金の分配可能額の範囲内で行うこと、②複数株主への分配の際には各株主の保有株式数に比例して資産を分配することが必要です。
- 親子会社間の支配関係が5年以下等の一定の適格現物分配には、親会社での欠損金の使用制限（移転資産の含み益相当額まで親会社の青色欠損金を利用不可とする）等の措置が課されます。

このニュースレターのバックナンバーはホームページでご覧いただけます。 <http://www.gtjapan.com>  
© Taiyo ASG Group. All rights reserved.

グループ法人税制  
適格現物分配制度の創設

## 沖縄リゾートウエディング

— 満足度向上で集客増へ —

県外・海外に在住する新郎新婦が、沖縄においてウエディングを挙げることを目的に来県し、新郎新婦並びに参列者が、挙式披露宴で「感動に満ちた祝福の時間」を共有するとともに、多彩なアフターウエディング等で「思い出深い特別な日」を過ごすことを目的に行う「沖縄リゾートウエディング」。沖縄県並びに(財)沖縄コンベンションビューローは、その増強に取り組んでいます。

近年、ハード面の整備に加え、リゾートウエディングに係る旅行商品の充実、マスメディアや県外イベント等積極的な広報宣伝活動により、年々挙式組数は増加し、2008年には目標として掲げた8,100組を大幅に上回り、9,000組の大台を達成しました。

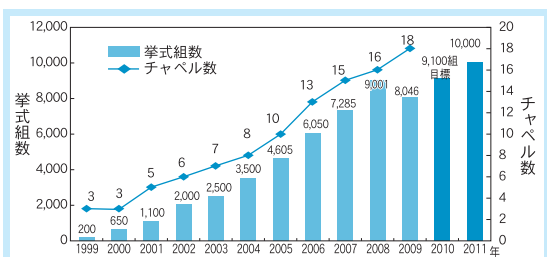
しかしながら、景気低迷による先行き不安や新型インフルエンザの影響等から、09年は8,046組と前年を下回ったほか、10年上半期(1~6月)も景気低迷や円高の影響による海外との競合などから前年同期比0.4%減の3,956組にとどまりました。

沖縄県でのリゾートウエディングは、一組当たり新郎新婦を含めて約20名が来県し、挙式等に係る費用等の県内消費額は130~140億円程度と推計され、観光収入への寄与度も少なくありません。11年までには10,000組とする目標を実現するためにも、さらなる認知度アップ、受入体制の強化、顧客満足度の向上が求められます。



りゅうぎん総合研究所企画部長  
具志堅 勇

沖縄リゾートウエディング挙式組数の推移



出所：沖縄県観光振興課

## 地域に開かれた古蔵中学校の新体育館・プール

— 最新施設地域にも開放 —

約1年間の工期を経て、2010年9月に那覇市立古蔵中学校の新しい体育館・プールが完成し、去る10月9日に落成記念式典・祝賀会が盛大に催されました。

この体育館・プールは那覇市立の学校としては珍しく、地域の方々に開かれた複合型施設として利用できるように作られたものであることから、在校生や学校関係者はもちろん、地域の方々が特に喜んでいたのが印象的でした。

車椅子や高齢者の方々が安全かつ快適に利用できるようバリアフリー化するとともにエレベータを設置し、4階のプールの利用が容易に出来るようにしています。

また、環境面にも配慮されていて、隣の漫湖公園の樹木や植栽に配慮された設計を始め、太陽光発電設備を取り入れて施設照明に利用しているほか、雨水利用水槽を地下に設け、トイレの洗浄や散水などに雨水の有効利用も図っています。さらに壁面緑化によりヒートアイランド現象への対策も採られており、まさに最新鋭のE C O施設と言っても過言ではありません。

新体育館・プールの完成が生徒たちのモチベーションUPにつながり、去る8月のポッカ杯中学校バスケットボール全島大会では、男子バスケットボールチームが見事優勝し、女子も3位に入りました。このように同校の生徒たちのみならず、地域の住民にとっても



琉球銀行古波蔵支店長  
上原 浩徳

スポーツ・文化の拠点として有効利用される施設となるよう大いに期待されます。

古蔵中学校新体育館・プールの概観(イメージ図)



出所：「古蔵中学校新体育館・プール落成記念式典及び祝賀会」実行委員会

## ランニングシーズン到来

— 健康ブームも後押し —

10月に入り、晴れた空は高く澄み渡るとともに、夜が長くなり、月や星を賞でたり、読書や行楽・運動会等の行事も多く開かれ、にぎやかな季節となりました。

健康・ダイエットブームも手伝って、ランニング熱が高まっている昨今、秋の訪れは、まさにランニングシーズン到来であり、今や日本は空前のランニングブームともいわれています。県内で行われるNAHAマラソンの参加者をみると、1985年の第1回大会の約4千人に始まり、04年の第20回大会約20千人、09年の第25回大会では約30千人を超え、過去最高を記録しました。フルマラソン出場とはいかないまでも、日頃の運動不足解消等のため、気軽なスポーツであるランニングの愛好者は今後とも増加すると思われます。

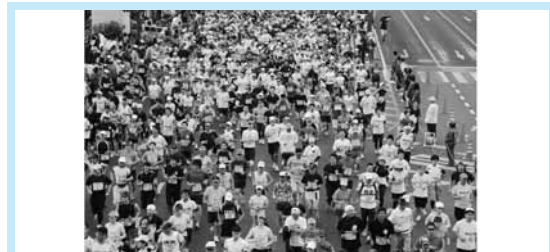
ところで、これまでずっと体を動かしていなかった人が、いきなり走り出すと、足首や膝、筋肉を痛めてしまいかねません。最初ははてくてく歩くことから始め、10分程度普通に歩いてみて、その後に10分早歩きを試してみる。慣れてくれば、早歩きの時間を延ばし、60分早歩きができるようになれば、走るための体と筋肉、心肺機能も鍛えられ、5kmでも10kmでも走れるようになるそうです。最近はカッコいいシューズやウェアも手頃な価格で売られていますし、お気に入りのシューズやウェアで、ランニングを楽しんでみて

はいかがでしょう。



琉球銀行糸満支店長  
新里 操

色とりどりのウェアで走るマラソン大会の様子



写真出所：NAHAマラソン協会

## 社会保障産業の成長促進

— 他産業へ高い波及効果 —

環境の変化は産業にも影響をもたらしますが、急速な高齢化の進展により、医療や介護の需要が高まっています。ある産業の需要が他の産業の生産増加にも波及していく効果を産業連関表で計測したものを「総波及効果」といいますが、医療を始めとする社会保障分野の総波及効果は全産業平均よりも高くなっています。

また、ある産業で需要が増加したときにもたらされる労働力需要の増加を「雇用誘発係数」といい、医療の雇用誘発係数は全56部門中第15位、介護に至っては第1位と、社会保障関連はいずれも高くなっています。実際、医療・福祉に従事する就業者数は2002年から07年までの5年間で約100万人増加しています。

ちなみに、09年12月に民主党政府が発表した「新成長戦略(基本方針)」において、「ライフ・イノベーションによる健康大国戦略」が盛り込まれ、「医療・介護・健康関連サービスの需要に見合った産業育成と雇用の創出、新規市場約45兆円、新規雇用約280万人」が20年までの目標とされています。

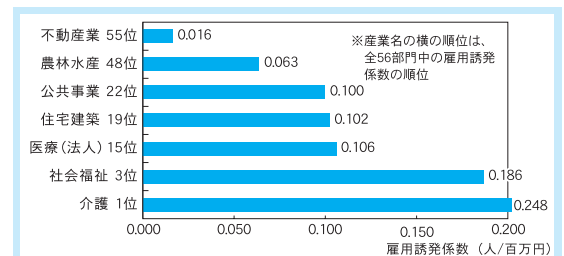
昨今の景気低迷の原因として消費不振が指摘されていますが、その多くの部分は将来不安に起因しており、医療を始めとする社会保障分野の充実を図ることが重要です。

今後、社会保障産業の成長を促進することで将来不安を取り除かれ、消費回復を通じた内需の振興につなげていって欲しいものです。



琉球銀行豊見城支店長  
伊波 芳裕

雇用誘発係数における主要産業と社会保障産業の比較



出所：「医療と福祉の産業連関に関する分析研究報告書」(2004年)より



## 沖 縄

- 10.1 県の沖縄観光情報システムモデル構築事業で、外国人観光客の誘致強化を目的に24時間対応の多言語コンタクトセンター運営やiPhoneを活用する実証実験「Okinawa 2 Go！」プロジェクトが開始。英語、中国語、韓国語に対応した24時間対応のコンタクトセンターは国内初。
- 10.4 県信用保証協会は2010年度上半期(4～9月)の保証実績を発表した。返済できなくなった企業の借入金を肩代わりする「代位弁済」の件数が前年同期比32.8%増の324件、金額が24.5%増の34億3,000万円となった。
- 10.4 政府の追加経済対策が決定したことを受け、県は36億500万円を9月補正予算に追加計上することを決めた。雇用創出事業の拡充や道路の防災・震災対策などに関する経費にあてられる。
- 10.8 沖縄IT見本市が開かれ、県内の情報通信関連企業16社が最新の商品や技術を紹介した。観光や健康サービス、バイオ産業などに焦点を当てた県産のITサービスが集結した。
- 10.25 沖縄地区税関が発表した9月の管内貿易概況速報によると、輸出が前年同月比78.5%減の11億9,100万円となり、輸入が同18.9%増の165億6,000万円となった。輸出は石油製品や再輸出品が減少したため、総額で大幅に減少した。
- 10.26 県中小企業家同友会が発表した7～9月期の県内企業の業況判断指数(DI)は、前期比1.7ポイント改善の4.2となり3期連続の改善。全国高校総体の開催でサービス業が回復し、全体を牽引した。
- 10.26 県農林水産部は19日から23日にかけて県内で続いた豪雨による県内農林水産業への被害状況(速報第一報)を発表した。同期間の総降雨量が751ミリに達した石垣市を中心に被害が発生し、総額は6,253万円となった。

## 全国・海外

- 10.1 自販連が発表した9月の国内新車販売台数(軽除く)によると、前年比4.1%減の30万8,663台となり、14カ月ぶりに減少に転じた。全軽自協が発表した軽自動車新車販売台数は4.6%増の16万3,291台となり8カ月連続で増加した。
- 10.5 日銀は、政策金利を現在の年0.1%から0～0.1%に引き下げ、ゼロ金利を容認する追加金融緩和を決めた。ゼロ金利は、2006年7月以来で、1%程度の物価上昇が見通せるまで継続する。国債や社債など5兆円規模の資産の買い取りも決定した。
- 10.6 厚生労働省が発表した2009年度の労働者派遣事業の報告集計(確報)によると、派遣労働者数は5年ぶりに減少に転じ、前年度比24.3%減の約302万人となった。減少幅は労働者派遣法が施行され集計が始まった1986年度以降で最大となった。
- 10.8 政府は家電エコポイント制度について、12月からすべての対象商品のポイント付与をほぼ半減すると発表した。さらに、来年1月からは家電リサイクル制度を使った買い替えの場合のみに限定する。
- 10.15 米財務省が発表した2010会計年度(09年10月～10年9月)の財政赤字は、1兆2,940億9,000万ドル(約105兆5千億円)となり、過去最大だった09年度に次いで2番目の高水準となった。
- 10.19 内閣府は10月の月例経済報告で、景気の基調判断を「持ち直してきている」から「足踏み状態となっている」に弱め、1年8カ月ぶりに下方修正した。
- 10.21 羽田空港の新しい国際線ターミナルが開業し、4本目のD滑走路の運用が始まった。10月末からは32年ぶりに本格的に国際定期便も復活し、国際的なハブ(拠点)空港を目指す。
- 10.21 中国国家统计局が発表した7～9月期の実質国内総生産(GDP、速報値)は、前年同期比9.6%増となり、高成長を維持した。

# Economic Indicators vol.1

沖縄県内の主要経済指標(その1)

暦年	百貨店 売上高	スーパー 売上高 (既存店)	スーパー 売上高 (全店)	電気製品 卸売額	新車販売 台数	泡盛 出荷量	公共工事請負額		建築着工床面積	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	百万円	前年比	千平米	前年比
2007	0.7	0.3	2.4	▲0.7	▲3.8	▲3.1	263,842	9.0	1,847.5	▲22.5
2008	▲2.1	0.1	2.7	4.5	▲1.1	▲4.0	254,597	▲3.5	1,950.6	5.6
2009	▲9.4	▲2.0	0.9	6.7	▲10.9	▲3.2	285,283	12.1	1,888.1	▲3.2
2009 8	▲6.4	▲4.2	▲1.2	15.3	5.7	3.8	22,106	▲0.5	138.9	26.0
9	▲8.6	4.2	7.2	10.8	6.2	▲5.9	35,018	5.7	151.4	▲17.0
10	▲15.9	▲0.5	2.5	4.7	6.8	▲6.9	31,380	6.2	146.9	▲1.6
11	▲9.3	▲4.9	▲3.6	34.9	11.5	0.8	16,383	16.8	161.9	▲27.0
12	▲8.1	▲0.7	0.2	20.0	12.5	▲0.5	22,234	13.0	173.9	▲27.0
2010 1	▲11.6	▲2.9	▲2.0	22.0	20.1	▲14.2	10,905	▲39.3	96.4	▲52.5
2	▲8.6	1.4	2.2	54.1	29.4	▲8.9	9,582	▲37.7	145.4	▲10.4
3	▲8.0	▲1.9	0.4	43.4	30.2	13.9	34,742	▲25.2	129.9	▲29.2
4	▲4.1	▲1.2	0.5	14.4	42.8	▲1.5	11,784	▲6.3	119.4	▲5.4
5	▲5.7	▲2.1	▲0.6	19.9	31.7	▲12.0	6,773	▲68.4	106.7	▲11.3
6	▲5.6	▲1.4	0.1	15.0	39.6	8.3	25,423	39.3	138.4	▲23.9
7	▲2.0	▲1.7	▲0.2	15.2	20.4	▲12.7	17,515	▲33.0	185.6	35.2
8	▲8.7	1.5	2.8	27.0	31.9	-	20,757	▲6.1	181.0	30.3
9	▲1.3	▲4.7	▲3.5	13.4	4.1	-	31,283	▲10.7	-	-
出所	りゅうぎん総合研究所調べ				自販協	酒造連	西日本建設業保証 沖縄支店		国土交通省	

注) 電気製品卸売販売額は、2010年4月より調査先が7社から4社となった。

注) 新車販売台数の出所は沖縄県自動車販売協会、泡盛出荷量は沖縄県酒造組合連合会。

暦年	新設住宅着工戸数		建設 受注額	セメント 出荷数量	生コン 出荷数量	鋼材 売上高	木材 売上高	入域観光客数		観光施設 入場者数
	戸	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	千人	前年比	前年比
2007	10,876	▲33.1	29.4	▲0.6	▲2.1	7.0	▲5.1	5,869.2	4.1	5.6
2008	12,300	13.1	▲12.1	▲7.0	▲6.1	16.4	▲11.3	6,045.5	3.0	3.1
2009	11,747	▲4.5	▲22.1	▲3.1	▲0.9	▲23.1	▲9.4	5,650.8	▲6.5	▲10.9
2009 8	1,193	75.7	16.2	7.4	14.0	▲19.7	1.3	601.9	▲4.0	▲8.1
9	961	▲17.4	▲24.3	2.4	8.0	▲35.5	▲0.6	515.2	▲3.7	▲10.6
10	1,021	▲16.0	▲31.8	▲12.2	▲14.3	▲37.4	▲0.9	479.9	▲12.3	▲20.3
11	909	▲34.3	▲10.6	▲11.3	▲13.5	▲22.5	▲16.6	426.3	▲12.2	▲18.1
12	1,129	▲35.7	110.7	▲8.8	▲10.1	▲36.4	▲6.6	430.2	▲7.3	▲19.5
2010 1	764	▲0.8	▲11.1	▲11.4	▲11.9	▲20.3	▲1.6	418.3	▲0.5	▲9.0
2	845	11.9	31.3	▲5.6	▲12.6	▲16.1	3.4	447.0	8.1	▲1.4
3	715	▲45.6	▲22.0	5.2	▲0.5	▲18.4	▲4.5	544.9	1.4	▲9.5
4	687	▲32.2	63.5	10.8	▲7.1	▲22.4	8.9	471.9	5.2	▲7.1
5	782	4.5	108.8	▲8.9	▲22.2	▲29.3	17.6	465.0	9.9	2.3
6	924	▲8.7	▲10.6	8.2	▲0.7	▲40.8	8.3	427.7	0.2	▲4.3
7	1,157	25.5	▲45.6	▲11.3	▲16.3	▲22.9	▲14.1	543.0	2.9	▲3.1
8	1,064	▲10.8	73.2	▲13.3	▲21.7	▲8.1	▲12.9	635.7	5.6	0.3
9	-	-	10.1	▲2.3	▲5.8	24.8	▲7.0	550.8	6.9	▲1.2
出所	国土交通省		りゅうぎん総合研究所調べ				沖縄県観光商工部 観光企画課		りゅうぎん 総合研究所	

注) 木材は、2008年1月より建材から名称を改めた(木質建材が主であることから)。

注) 観光施設入場者数は、2009年1月より調査先が5施設から6施設となった。

# Economic Indicators vol.2

沖縄県内の主要経済指標(その2)

暦年	ホテル稼働率 (実数)		ホテル売上高 (前年比)		ゴルフ場 入場者数	広告収入	鉱工業生産指数 (季調値)		電力使用量	
	市内	リゾート	市内	リゾート	前年比	前年比	2005年=100	前年比	百万Kwh	前年比
2007	77.7	80.2	1.1	2.7	1.8	▲2.0	97.7	0.1	3,385	2.1
2008	70.7	80.6	▲1.6	1.0	3.1	▲4.8	98.8	1.1	3,417	0.9
2009	66.2	70.9	▲8.6	▲14.5	▲1.7	▲5.0	-	-	3,392	▲0.7
2009 8	77.9	82.7	▲4.0	▲12.8	▲8.4	3.9	97.2	▲0.9	382	0.6
9	66.7	73.7	▲8.9	▲18.0	9.8	▲5.0	94.4	▲4.6	368	3.6
10	64.0	69.4	▲7.9	▲22.8	▲4.7	▲1.1	98.9	0.9	340	0.6
11	60.3	57.4	▲17.1	▲20.0	1.4	▲0.5	93.2	▲5.2	294	▲8.5
12	62.5	54.8	▲12.6	▲18.1	▲7.7	▲1.0	95.5	▲3.9	250	0.5
2010 1	62.4	59.7	▲12.9	▲6.1	0.8	0.5	99.2	▲7.6	239	0.0
2	80.9	77.9	▲8.9	▲5.1	▲0.5	3.4	96.0	▲19.2	225	0.7
3	75.5	73.9	▲8.1	▲9.8	▲1.7	3.2	106.9	▲15.1	218	▲0.4
4	62.2	68.6	▲7.6	▲4.7	6.3	4.4	101.0	1.4	248	3.7
5	61.1	64.5	▲1.5	▲7.6	▲9.1	3.9	85.1	▲8.3	248	4.4
6	63.0	64.6	1.0	▲12.3	4.7	6.9	90.0	▲24.5	281	1.3
7	67.1	80.7	4.2	▲5.1	▲3.6	8.8	97.1	▲4.1	330	1.6
8	85.9	92.4	3.6	5.2	▲7.6	▲3.5	-	-	370	▲3.1
9	75.2	87.4	3.3	6.1	▲10.9	-	-	-	-	-
出所	りゅうぎん総合研究所調べ						県企画部統計課		電気事業連合会	

注) ホテルは、2009年7月より調査先が17ホテルから18ホテルとなった。

注) ゴルフ場は、2006年10月より調査先が9ゴルフ場から8ゴルフ場となった。

注) 鉱工業生産指数の暦年値、前年比は原指数の増減率。2009年2月より2005年=100に改定された。

暦年	企業倒産件数	負債総額		消費者物価指数	失業率 (季調値)	就業者数	有効求人 倍率 (季調値)	新規 求人人数 (県内)	通関輸出	通関輸入
	件	百万円	前年比	前年比	%	前年比	倍	前年比	百万円	百万円
2007	78	10,610	▲78.0	0.2	7.4	▲0.8	0.42	▲10.6	59,578	198,113
2008	98	72,601	584.3	2.2	7.4	1.4	0.38	▲15.7	81,011	263,656
2009	75	25,070	▲65.5	▲0.5	7.5	2.8	0.28	▲7.5	47,752	182,334
2009 8	5	2,922	▲58.0	▲1.4	7.3	2.9	0.28	▲5.7	3,743	13,459
9	6	761	▲74.9	▲1.2	7.5	2.0	0.27	▲4.0	5,540	20,388
10	2	1,382	49.6	▲1.2	7.1	2.2	0.28	2.7	6,785	18,470
11	7	2,293	495.6	▲0.9	7.8	1.3	0.29	7.6	2,152	14,658
12	4	842	▲26.8	▲0.9	7.3	0.0	0.28	12.1	6,791	15,801
2010 1	3	495	▲94.3	▲0.3	7.4	1.0	0.28	▲5.2	3,492	18,765
2	5	1,310	125.5	▲0.7	8.1	0.8	0.30	5.9	5,907	14,099
3	2	325	▲7.1	▲0.5	7.9	1.7	0.30	23.4	5,012	20,408
4	2	276	▲77.4	▲0.9	8.2	1.0	0.31	25.7	8,081	23,655
5	2	95	▲95.2	▲0.6	7.5	0.8	0.30	5.4	2,282	7,784
6	8	922	▲73.9	▲0.7	6.3	1.4	0.31	16.6	1,048	6,887
7	4	549	▲4.4	▲0.9	6.3	0.3	0.31	15.8	12,722	26,468
8	2	63	▲97.8	▲0.7	7.7	1.4	0.31	▲0.3	17,470	21,137
9	8	5,042	562.5	-	-	-	-	-	1,191	16,560
出所	東京商工リサーチ沖縄支店			県企画部統計課			沖縄労働局		沖縄地区税関	

注) 消費者物価指数は、2006年7月より2005年=100に改定された。

注) 失業率は、2010年5月より原数値から季節調整値に変更し、遡って掲載した。

# Financial Statistics

沖縄県内の金融統計

年度	銀行券 発行額	銀行券 還収額	銀行券 増減 (▲還収 超)	貸出金利 (地銀3行)	手形交換高(金額は億円)				不渡実数 (金額)	不渡 発生率
	億円	億円	億円	%	千枚	前年比	金額	前年比	百万円	%
2007FY	3,290	4,945	▲1,393	2.560	408	▲5.7	6,474	▲15.4	1,652	0.255
2008FY	3,246	4,610	▲1,349	2.519	357	▲12.5	5,416	▲16.3	2,200	0.406
2009FY	3,124	4,330	▲1,203	2.435	325	▲8.8	4,889	▲9.7	1,206	0.247
2009 8	241	334	▲ 93	2.457	28	2.9	398	0.0	22	0.054
9	224	404	▲ 180	2.445	26	▲18.2	402	▲22.6	44	0.109
10	237	351	▲ 113	2.450	25	▲17.0	362	▲23.7	29	0.080
11	220	323	▲ 102	2.449	28	13.5	409	22.9	196	0.479
12	568	220	347	2.435	27	▲13.9	385	▲12.9	17	0.044
2010 1	125	584	▲ 458	2.435	24	▲8.0	368	▲1.7	88	0.238
2	263	307	▲ 43	2.426	24	▲8.7	359	▲4.7	206	0.574
3	257	409	▲ 152	2.409	31	▲4.1	502	▲6.1	120	0.240
4	341	232	109	2.419	26	▲7.1	449	▲4.5	46	0.103
5	140	466	▲ 326	2.429	26	3.2	400	15.5	51	0.126
6	297	294	3	2.419	27	▲13.8	392	▲15.1	24	0.062
7	239	311	▲ 71	2.421	24	▲16.5	323	▲24.2	14	0.044
8	297	427	▲ 130	2.418	29	5.5	469	17.7	26	0.056
9	-	-	-	-	25	▲4.6	399	▲0.8	33	0.082
出所	日本銀行那覇支店				那覇手形交換所					

注) 貸出金利は、暦年ベース。

注) 不渡発生率は、不渡実数(金額)÷手形交換高(金額)×100

年度	地銀3行預金量 (信託勘定含む未残)		地銀3行融資量 (信託勘定含む未残)		県内金融機関 の預貯金残高 (郵便貯金は含まない)		沖縄振興開発 金融公庫融資量 (未残)		沖縄県信用保証協 会債務残高	
	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比
2007FY	32,249	2.0	26,593	5.9	46,312	0.8	11,671	▲5.8	1,219	▲4.3
2008FY	32,831	1.8	27,035	1.7	47,297	2.1	11,156	▲4.4	1,792	47.0
2009FY	35,626	8.5	27,551	1.9	49,543	4.7	10,677	▲4.3	2,204	23.0
2009 8	34,052	6.1	26,566	3.1	48,497	4.0	10,774	▲3.8	2,014	69.8
9	34,769	8.1	27,191	4.1	47,241	1.5	10,698	▲5.1	2,072	71.0
10	33,993	8.0	26,649	2.9	47,722	4.8	10,690	▲4.5	2,091	71.2
11	34,338	7.2	26,698	2.9	48,194	4.4	10,637	▲4.6	2,103	69.8
12	34,384	7.1	26,873	2.7	48,308	4.9	10,601	▲5.0	2,139	63.4
2010 1	34,139	7.4	26,800	2.7	47,807	4.9	10,532	▲5.4	2,153	48.8
2	34,562	8.2	26,940	2.8	48,114	4.8	10,516	▲5.0	2,161	35.4
3	35,626	8.5	27,551	1.9	49,543	4.7	10,677	▲4.3	2,204	23.0
4	35,577	6.7	26,721	1.7	49,825	4.3	10,598	▲5.0	2,167	17.8
5	35,850	6.5	26,492	0.2	49,940	4.4	10,531	▲5.1	2,123	14.3
6	36,701	5.7	26,586	0.7	51,413	3.6	10,425	▲3.9	2,105	10.7
7	36,249	6.3	26,423	▲0.2	50,803	4.1	10,409	▲3.7	2,099	6.7
8	36,391	6.9	26,496	▲0.3	50,509	4.2	10,366	▲3.8	2,115	5.0
9	36,975	6.3	26,951	▲0.9	-	-	10,272	▲4.0	2,114	2.0
出所	琉球銀行		琉球銀行		日本銀行那覇支店		沖縄振興開発金融 公庫		沖縄県信用保証協会	

注)Pは速報値。

# りゅうぎん ポイントサービス



ポイント数に応じてサービスいろいろ!

## とくとく特典

### 特典1

ATM時間外  
手数料が **無料!**  
(当行ATM利用時のみ)

### 特典2

当行本支店間の  
振込手数料が **無料!**  
(キャッシュカード使用時のみ)

### 特典3

スーパー定期の  
金利を**上乘せ!**  
(※店頭表示金利+0.05%)

### ポイントサービスとは!

日頃お世話になっているお客様に対し、毎月のお取引内容をポイント化し、その合計ポイントに応じて手数料割引または金利優遇等の特典が受けられるサービスのことをいいます。

シルバーコース **50point** 以上    ゴールドコース **100point** 以上    エクセレントコース **200point** 以上

ポイントサービスのお申込みがまだの方は、店頭  
のポイントサービス申込み用紙にご記入のうえ、  
窓口または郵便にてお申込み下さい。



※商品についての詳しいお問い合わせは、りゅうぎん窓口かフリーコールまで。

**0120-19-8689**

琉球銀行 ポイントサービス

検索

<http://www.ryugin.co.jp/>

## 特集レポートバックナンバー

### ■平成21年

- 7月 (No.477) 経営トップに聞く 株式会社七和  
An Entrepreneur 株式会社沖縄計測  
寄稿 低調に推移する九州の個人消費  
特集 沖縄県内の自動車販売業について
- 8月 (No.478) 経営トップに聞く 大鏡建設株式会社  
An Entrepreneur 沖縄天然酵母株式会社  
寄稿 事業の定義と競争優位
- 9月 (No.479) 経営トップに聞く 株式会社お菓子のポルシェ  
An Entrepreneur 株式会社万鐘  
寄稿 県内GDPの三面等価と寄与度分析  
特集 改正薬事法施行と県内OTC医薬品販売の動向
- 10月 (No.480) 経営トップに聞く 久建工業株式会社  
An Entrepreneur 株式会社カルティバイト  
寄稿 バックキャストिंगの発想  
特集 沖縄県内における  
2008年-09年シーズンにおけるbjリーグ経済効果
- 11月 (No.481) 経営トップに聞く 沖縄鶏卵販売株式会社  
An Entrepreneur 株式会社シー・アイ・バイオ  
寄稿 復帰後沖縄農業の変容と課題
- 12月 (No.482) 経営トップに聞く 株式会社アイディーズ  
An Entrepreneur 石川工芸  
寄稿 イギリスにおける郵政民営化の実態

- An Entrepreneur 株式会社がんじゅう  
寄稿 サービス・知識経済におけるチーム作業
- 3月 (No.485) 経営トップに聞く 合名会社 新里酒造  
An Entrepreneur 琉球治療院  
寄稿 中国の物流と企業  
特集 第25回NAHAマラソンの経済効果について

- 4月 (No.486) 経営トップに聞く 有限会社海邦ベンダー工業  
An Entrepreneur 有限会社やんばる自然塾  
寄稿 休眠特許の流通市場と県内企業の知的財産戦略  
特集 沖縄県の主要経済指標

- 5月 (No.487) 経営トップに聞く 大伸株式会社  
An Entrepreneur 有限会社ファミリーサポート沖縄  
特集 県内企業の省エネルギーへの取り組みについて  
・2009年度の沖縄県経済の動向

- 6月 (No.488) 経営トップに聞く 有限会社末広物流  
An Entrepreneur 有限会社スケアクロウ  
寄稿 政府間財政関係と財政調整制度のあり方  
特集 沖縄県内における  
2010年プロ野球春季キャンプの経済効果

- 7月 (No.489) 経営トップに聞く 株式会社沖縄ファミリーマート  
An Entrepreneur くば笠屋  
特集 沖縄県内の職業別雇用情勢について

- 8月 (No.490) 経営トップに聞く 学校法人KBC学園  
An Entrepreneur 株式会社トーアコーポレーション  
寄稿 『沖縄を救う、バイオ・ディーゼル燃料』

- 9月 (No.491) 経営トップに聞く 新光産業株式会社  
An Entrepreneur 株式会社沖縄美健  
寄稿 中国家電市場と物流  
特集 宮古アイランドロックフェスティバル  
2010の経済効果

- 10月 (No.492) 経営トップに聞く タイガー産業株式会社  
An Entrepreneur 株式会社かわまん商店

### ■平成22年

- 1月 (No.483) 経営トップに聞く 学校法人尚学学園  
An Entrepreneur 株式会社測機システム  
寄稿 観光消費が座間味村経済に及ぼす  
経済波及効果の推計  
特集 沖縄県経済2009年の回顧と2010年の展望
- 2月 (No.484) 経営トップに聞く 株式会社アイリスエステサロン

求人・求職のことなら



# 株式会社 人材派遣センターオキナワ

選ぶなら信頼と実績!! 「沖縄県第1号の人材派遣会社」

## 人材派遣サービスについて

企業活動における様々な分野に、各職種のスペシャリストを派遣し、業務を代行します。

### ▼サービスの利用方法

- (1)退職者や産休・育児休・病休社員の補充
- (2)即戦力となる人材の確保
- (3)一定の時間や期間に業務が集中する場合の補充

貴社の状況に応じて迅速にサービスを提供します。依頼された条件に最適なスタッフを派遣し、1日4時間のサービスから1年間に及ぶ長期サービスまでお手伝いします。

- サービス料金は、委託される業務の内容を伺ったうえで見積もりさせていただきます。
- サービス料金は、業務処理の代金であって、人件費ではありません。  
従ってサービス料金は人材派遣センターオキナワにお支払いいただくことになります。
- スタッフの給料及び社会保険料等は当社が支払います。

## 紹介予定派遣について

紹介予定派遣とは直接採用を前提に、まずは「派遣」の雇用形態で一定期間企業で働いた後、企業と求職者双方の希望が一致すれば直接雇用になり切れるというシステムです。

### ●ご利用のメリット

企業 → 派遣期間に求職者の能力や適正を見極めることが出来る。  
求職者 → 派遣期間に本当に自分にあった適職を探すことが出来る。

▼雇用のミスマッチを防ぎ、ベストマッチを実現する新たな人材戦略の1つとしてご活用いただけます。

### ●業務サービスご利用のメリット

#### ▼経費の上でのメリット

- 募集費や採用試験、社員教育の手間が省けます。
- 通勤費等の付帯経費は一切必要ありません。
- 賞与・退職金および福利厚生費などの削減ができます。

#### ▼労務管理の上でのメリット

- 仕事の変動や、社員の休暇対策のための過剰雇用を避けることができます。

### ●オフィス部門

一般事務/営業事務/経理事務/  
総務事務/秘書/他

### ●オペレーション部門

データエントリー/コールセンター/  
パソコンオペレーション

### ●セールスプロモーション部門

営業/販売/デモンストレーション

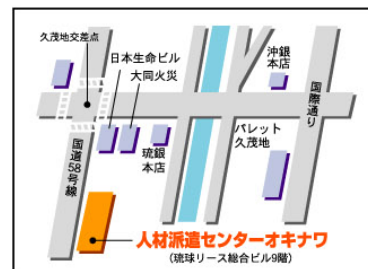
〒900-0015

那覇市久茂地1-7-1 琉球リース総合ビル9F

TEL. 098-863-3737(代) FAX. 098-863-3732

<http://www.jinzai-okinawa.co.jp>

E-mail:jinzai@jinzai-okinawa.co.jp



りゅうぎん調査

No.493

平成22年11月15日発行

発行所：株式会社りゅうぎん総合研究所

〒900-0025 那覇市壺川1丁目1番地9

りゅうぎん健保会館3階

TEL 835-4650 FAX 833-3732

印刷：沖縄高速印刷株式会社